# 「生活者としての外国人」に対する日本語教育における日本語能力評価について

平成２４年１月３１日

文化審議会国語分科会

目次

＜はじめに＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１ページ

Ⅰ．「生活者としての外国人」に対する日本語教育と能力評価について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２ページ
１．「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的・目標・・・・２ページ
２．日本語教育プログラムの一環としての能力評価の考え方・・・・・・・・２ページ
３．能力評価に関する論点とその検討内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３ページ

Ⅱ．成果物の構成について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６ページ
１．能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明・・・・６ページ
２．日本語学習ポートフォリオを活用するための資料・・・・・・・・・・・・・・６ページ
３．日本語学習ポートフォリオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７ページ

Ⅲ．今後の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８ページ

**「日本語能力評価の方法と資料」**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９ページ
Ⅰ．能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明・・・・１１ページ
１．日本語教育小委員会における検討の経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２ページ
２．日本語教育小委員会における成果物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３ページ
３．能力評価について～振り返りによる学習サイクルの確立・・・・・・１４ページ

Ⅱ．日本語学習ポートフォリオを活用するための資料・・・・・・・・・・・・・１９ページ
１．生活上の行為の事例の一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０ページ
２．能力記述の一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４ページ
３．ロールプレイタスク例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０ページ

Ⅲ．日本語学習ポートフォリオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１ページ
１．日本語学習ポートフォリオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２ページ
２．生活上の行為達成の記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４ページ
３．学習の記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５ページ
４．社会生活の記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７８ページ

Ⅳ．資料
１．生活上の行為の事例の一覧（多言語版）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８１ページ

## ＜はじめに＞

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会（以下，「日本語教育小委員会」という。）では第８期（平成２０年２月～２１年２月）において，日本語を母語としない住民に対する施策検討の必要性が高まっていることを踏まえ，「生活者としての外国人」に対する日本語教育の体制整備及び内容の改善について検討を行った。平成２１年１月には報告書「国語分科会日本語教育小委員会における審議について（日本語教育の充実に向けた体制整備と「生活者としての外国人」に対する日本語教育の内容等の検討)」の取りまとめを行い，日本語教育の内容については，「生活場面と密着したコミュニケーション活動を可能とする能力の獲得」を目指し，そのためのカリキュラム，教材例，能力評価，指導能力評価について検討・開発を行うことを課題とした。以降，その課題を踏まえ，日本語教育小委員会では以下の開発を行ってきた。

・平成２２年５月
　「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について（以下，「カリキュラム案」という。）
・平成２３年１月
　「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案活用のためのガイドブック（以下，「ガイドブック」という。）
・平成２４年１月
　「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案教材例集（以下，「教材例集」という。）

上記は各地域において日本語教育の内容を検討する際に参考となるものであり，今後は各地域において上記成果物に工夫を加えるなどして活用し，地域・外国人の実情に合わせた実践が展開され，充実することが期待される。

一方で，外国人がよりよい仕事を求めて移動した際や，結婚，出産，子育て，介護等，生活ステージの変化による日本語学習ニーズの変化に対しては，カリキュラム案や教材例集の活用に加えて，指導者・学習者の双方が学習者の日本語学習の履歴・能力を把握し，共に学習計画を立てながら日本語学習及び学習動機の維持を継続的に支援することが重要であり，これまでの成果物を踏まえた日本語教育プログラムの全体像を示す必要がある。

以上のような課題認識の下，日本語教育小委員会では第１０期（平成２２年２月～平成２３年２月）の１１月から「生活者としての外国人」に対する日本語教育における能力評価について，「日本語学習ポートフォリオ」の開発に向けて検討を行ってきた。「日本語学習ポートフォリオ」とは，日本語学習の履歴・能力の把握と継続的な支援及び日本語教育プログラムの改善に資するために学習成果を蓄積するファイルとして，ここに提案するものである。

## Ⅰ.「生活者としての外国人」に対する日本語教育と能力評価について

### １　「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的・目標

「生活者としての外国人」とは，誰もが持っている「生活」という側面に着目して，我が国において日常的な生活を営む全ての外国人を指すものである。

日本語が主たるコミュニケーション手段となっている我が国において，「生活者としての外国人」には，生活場面と密着したコミュニケーション活動を可能とする能力を獲得することが求められる。そこで日本語教育小委員会においては，「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的と目標を以下のように整理した。

#### （１）目的

言語・文化の相互尊重を前提としながら，「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り，生活できるようになること

#### （２）目標

○　日本語を使って，健康かつ安全に生活を送ることができるようにすること
○　日本語を使って，自立した生活を送ることができるようにすること
○　日本語を使って，相互理解を図り，社会の一員として生活を送ることができるようにすること
○　日本語を使って，文化的な生活を送ることができるようにすること

日本語教育小委員会では，「生活者としての外国人」が我が国で暮らす上で最低限必要とされる生活上の行為を日本語で行えるようになり，上で掲げた目的・目標を達成するために必要な日本語教育の内容をカリキュラム案により示した。また，地域・外国人の実情に合わせたカリキュラム案の活用方法をガイドブックにより示し，さらに具体的な実践において活用する教材の例を教材例集により示している。

### ２　日本語教育プログラムの一環としての能力評価の考え方

カリキュラム案，ガイドブック，教材例集など日本語教育小委員会で作成を行った一連の成果物は，「生活者としての外国人」が生活場面と密着したコミュニケーション活動を可能とする能力を獲得するのに必要な日本語教育の内容をカリキュラム，教材により示したものであるが，「生活者としての外国人」の移動と定住化を踏まえ，日本語教育を推進するためには，学習者の日本語学習の履歴と能力を把握し，日本語学習・学習動機の維持を継続的に支援するための方策が必要である。そのため，日本語教育小委員会では日本語学習ポートフォリオの開発に向けた検討を行ってきた[1]。日本語教育小委員会で日本語学習ポートフォリオ

[1]　日本社会においては，外国人に対する情報提供の在り方として多言語による情報提供の必要性が各所に

の開発に向けて行ってきた検討は，飽くまでも学習者が日本語教育の目的・目標を達成するためのものであり，日本語教育プログラムの一環として能力評価が行われることを期待したものである[2]。

そのため，能力評価の結果は，単に日本語能力を把握するだけでなく，日本語学習の振り返りと今後の学習計画に用いることができるようになっていることが重要であり，そのことが学習者の自律的かつ継続的な学習につながると考えられる。また，指導者にとっても日本語教育プログラム改善のための情報を得ることができるものとする必要がある。

## ３　能力評価に関する論点とその検討内容

日本語教育小委員会では，能力評価の検討に際し，日本語教育の目的・目標及び日本語教育プログラムの一環としての能力評価の在り方について，論点（能力評価の目的，評価者，評価の観点，評価の枠，評価の手続・方法）ごとに検討を行い，日本語学習ポートフォリオはそれらの検討内容を反映したものとして作成するように努めた。それぞれの論点ごとの検討内容は以下のとおりである。

### （１）能力評価の目的

能力評価は，その実施時期が教育実践の開始前[3]，教育実践の途中[4]，教育実践の実施後[5]とで評価結果の活用の仕方が異なる。日本語教育小委員会では，日本語教育プログラムの一環としての評価であるということ，具体的には「学習者が自身の日本語学習状況を把握し，日本語学習を継続させていくための評価」とすることとし，また指導者にとっては学習者をより適切に指導するための評価とすることが重要であると考え，教育実践の過程の中で行うことを基本とした。

そのため，能力評価を学習者にとっては「自身の日本語能力を把握するものにすること」,「自分の日本語学習を振り返ることができるようなものにすること」,「日本語学習の次のステップが見えるようなものにすること」,「日本語学習動機の維持につながるものとすること」が重要であると考えた。また，指導者にとっては能力評価が「適当な日本語教育プログラムを組み立てる際の参考となるもの

---

おいて指摘されているが，一方で，依然として日本社会においては日本語でのコミュニケーションが期待されるところが多い。日本語学習ポートフォリオの開発に向けた検討は，日本語学習者が日本語学習の目的・目標を達成するための支援策の一環として行うものであり，社会統合や出入国管理政策の一環としての日本語能力評価については別途検討が必要であると考える。

2　日本語教育プログラムの一環として能力評価を考えた場合，日本語で何ができるようになったかということは，どういった教室活動に参加し，何を経験したかということと切り離すことができない。能力評価と指導者の指導力評価は不可分の関係にあると考えられる。なお，日本語教育小委員会においては，能力評価についての検討内容を踏まえ，今後，指導力評価について検討を行う予定である。

3　教育実践の前に行う評価は，学習者の既習状況を確認するために行い，評価結果はクラス分けや教材の選択等に利用される。

4　教育実践の途中に行う評価は，教育実践の進捗に応じて学習者の理解度や達成度を確認するために行い，評価結果は教育プログラムや指導方法の改善に利用される。また，学習者にとっても自らの学習方法について振り返り，調整する資料となる。

5　教育実践の実施後に行う評価は，教育実践全体に対する学習者の理解度や達成度を確認するために行い，評価結果は成績を付けるために利用される。

とすること」,「実践した日本語教育プログラムが適当であったかどうか振り返ることができるようなものとすること」が必要であると考えた。

これらを踏まえ，具体的な成果物は，学習の目標や記録（日本語教室での学習内容等）を蓄積したり，具体的な日本語能力の状況を記録したりできるポートフォリオの形を取ることとした。

なお，能力評価については，教育プログラムの一環として行うもののほかに，教育プログラムとは関係なく，学習者個人の日本語能力の審査・証明をねらいとする考え方もある。日本語教育小委員会においても，学習者の社会参加を支えるための能力評価についても意見交換を行い，日本語能力の審査・証明を目的とした能力評価の在り方について検討を行ったが，仮に実施するとした場合には，それぞれの地域において審査・証明を行う人員・体制・予算の確保や人員の養成など日本語教育の体制整備が進められていることが前提となること，また，学習機会の保障などの社会的な課題と合わせて論じられるべきであることを考え，結論を出すことや提案をすることは差し控えることとした。

### （２）評価者

評価者について，大きく学習者自身による自己評価と学習者以外による他者評価に分けられる。「生活者としての外国人」に対する日本語教育における日本語能力の評価は，日本語教育プログラムの一環としての評価であり，「学習者が自身の日本語習得状況を把握し，日本語学習を継続させていく」ためのものであることと同時に，指導者がより適切に指導するためのものでもあるという側面も持っていることから，自己評価と他者評価の組合せにより行うこととした。

他者評価について，日本語教育プログラムの一環としての評価であることから，日本語教室の指導者が行うことを想定している[6]。

なお，能力評価を自己評価と他者評価の組合せとした場合，評価結果がずれることも想定される。評価結果がずれた場合，お互いの評価結果から学習者・指導者の間で評価に関するイメージや信念，評価するポイントの違いなどについてコミュニケーションをするなど，評価について考え直す機会とすることが重要であり，その後の日本語学習支援につながると考えられる。

### （３）評価の観点（何を評価するか）

「生活者としての外国人」には生活場面と密着したコミュニケーション活動を可能とする能力を獲得することが求められていることから，能力評価においては，日本語に関する知識や情報の量・理解度ではなく，日本語を用いてどの程度生活上の行為ができるようになったかという生活上の行為の達成度を取り上げる。

ただし，生活上の行為の達成度を測定する際，「生活者としての外国人」にとっては生活上の行為ができるようになることが日本語学習の最終目標ではない

6　日本語教室の指導者以外の者が他者評価を行うことを否定するものではないが，広く一般の人が評価を行うことを前提として具体的な成果物の作成は行っていない。

ということに留意する必要がある。生活上の行為ができるようになった結果として，どれだけ学習者の行動範囲や生活の幅が広がり，学習者の社会参加やエンパワメントにつながったかということが大切であり，そのことを指導者と学習者の間で共有することが重要である。

なお，日本語学習ポートフォリオは学習者の日本語学習の履歴と能力を把握し，日本語学習・学習動機の維持を継続的に支援するための具体物であることから，生活上の行為の達成度の評価だけでなく，学習者が行う日本語学習や日本語使用の記録も生活上の行為の達成度の評価と同等に重要となる。これらの記録は，学習者の日本語学習の履歴を確認し，今後の日本語学習計画を立てる上で欠かせないものである。

指導者・学習者ともに，「成長の記録」「学びの記録」である生活上の行為の達成度に関する評価と，「経験の記録」である日本語学習・使用等の記録を総合的に捉えて活用し，日本語学習について振り返ったり，学習計画を立てたりすることが自律的・継続的学習につながる。

### （４）評価の枠

生活上の行為の達成度を確認するためのロールプレイタスク[7]の例を作成した。

ロールプレイタスクによる評価については，「よくできた」「できた」「何とかできた」「もう一息」の４水準を用意している。「よくできた」「できた」は学習者一人で生活上の行為ができることを示し，「何とかできた」指導者や周囲の人のコミュニケーション上の配慮[8]があれば生活上の行為を達成できることを示す。「もう一息」は生活上の行為が達成できるとは言えない状況であることを示す。

これらの評価は飽くまで日本語教育プログラムの一環として行われるものであり，単に学習者の出来不出来を判断するためのものではない。「よくできた」「できた」については，学習者に達成感をもたらすものであり，継続的な日本語学習につながる評価であると考えられる。また，指導者や周囲の人のコミュニケーション上の配慮を必要とする「何とかできた」は，学習者の達成度のほか，指導者にとってどういった配慮が必要だったかということを振り返ることで，何が学習課題として残っているかを把握することが可能である。また，日常生活においては，どういった準備を行えば，一人でもその生活上の行為を行うことができるか考えるための材料になる。さらに，「もう一息」は，学習者にとってその生活上の行為が学習者にとって優先順位が高いものであれば，再度日本語教育プログラムの中に組み込まれるべきものであることになる。

このように，評価の結果から過去の日本語学習の振り返りを行うだけでなく，これからの日本語学習や日常生活について考えることができるということを指導者・学習者の間で共有することも大切である。また，評価の観点と同様に，評価の枠組みについても，生活上の行為の達成度に対する評価を，学習者の社会参

---

7　役割を設定して，実生活のコミュニケーション・生活場面を模して演じてみる課題のこと。

8　ゆっくり繰り返す，別の言葉で言い換える，相手の発話を辛抱強く待つ，相手の言いたいことを推測して確かめる，一部で相手の母語を使って説明するなど。

加やエンパワメントという大きな枠の中で捉えているということを指導者が理解するだけでなく，学習者と共有することが重要である。

なお，日本語学習・使用の記録については「経験の記録」であることから，特に評価の水準は設けていない。

### （５）評価の手続，方法

日本語教室で学んだことや日常生活で行った生活上の行為について，必要に応じ，ロールプレイタスクを行い，その結果を日本語学習ポートフォリオに記載する。日本語教育小委員会で検討を行った「生活者としての外国人」に対する日本語教育における能力評価は，日本語教育プログラムの一環として行うものであり，（１）「能力評価の目的」で述べたように能力の審査・証明を目的とするものではないことから，評価の実施時期や頻度，回数については厳密な規定を設けていない。

また，日本語学習・使用の実態については，学習者がその都度，自らの日本語学習ポートフォリオに記載することとしている。

## Ⅱ．成果物の構成について

日本語教育小委員会では，上記の論点（能力評価の目的，評価者，評価の観点，評価の枠，評価の手続）に関する検討結果を反映した具体的な成果物として「日本語能力評価の方法と資料」の作成を行った。

「日本語能力評価の方法と資料」は能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明部分，日本語学習ポートフォリオを活用するための資料，日本語学習ポートフォリオの三部構成となっている。以下，それぞれの部分についてその概要を記す。

### １　能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明

日本語学習ポートフォリオ開発の背景として，日本語教育小委員会における検討経緯，日本語教育小委員会におけるこれまでの成果物（カリキュラム案，ガイドブック，教材例集）の概要，日本語教育小委員会における能力評価及び日本語学習ポートフォリオに関する基本的な考え方，活用方法についてまとめており，指導者が読むことを想定したものとなっている。

### ２　日本語学習ポートフォリオを活用するための資料

日本語学習ポートフォリオを活用するための資料として，「生活上の行為の事例の一覧」，「能力記述の一覧」，「ロールプレイタスク例」を取り上げている。

「生活上の行為の一覧」はカリキュラム案で取り扱っている生活上の行為の一覧を掲載しており，学習内容の全体を把握するための資料として活用することが可能である。なお，学習者向けの資料として，「生活上の行為の一覧」の多言語版（中国語，韓国・朝鮮語，英語，ポルトガル語，スペイン語）を巻末に掲載し

ている。

「能力記述の一覧」は，生活上の行為ができるようになるための具体的な達成目標を一覧にしたものであり，学習者にとっては，自分ができること・できないことを具体的に確認することができ，指導者とともに具体的な学習目標を立てるための資料として活用することが可能である。指導者にとっては，日本語で何ができるようになれば生活上の行為ができるようになるのか確認することができ，教室活動を組み立てる際の参考として活用することができる。

「ロールプレイタスク例」は，能力評価のうち，生活上の行為の事例の達成度評価（自己評価，他者評価）の際に行うロールプレイタスク例と評価の４水準，評価のフローチャートを示したものである。

## ３　日本語学習ポートフォリオ

「生活上の行為達成の記録」,「学習の記録」,「社会生活の記録」から構成される。学習者と指導者がこれらの記録を共有することで，学習の振り返りや学習計画，日本語教育プログラムの改善に直接資する部分である。

「生活上の行為達成の記録」と「学習の記録」は主に日本語指導の場での実践のことを記載する様式となっている。

「生活上の行為達成の記録」は，日本語を用いてできるようになった生活上の行為の記録を記載する様式であり，前述したロールプレイタスク例の結果を記載するものとなっている。能力の変化を把握することを主目的とした部分である。

「学習の記録」は日本語教室において学習したことの記録を記載する様式である。「学習の記録」はさらに「教室活動の記録」と「毎回の学習の記録」に分けられ，「教室活動の記録」は日本語教室の名前や開催日時，通った時期などについて記入できるようになっており，「毎回の学習の記録」では１回１回の日本語教室の内容が記入できるようになっている。学習の履歴を把握するためのものである。

「社会生活の記録」は，日本語教室以外の場面において，日本語を用いて生活上の行為を行った記録や居住地，仕事に関して記載するページとなっている。学習者が日本語教室の外での生活や日本語にまつわる体験などを日本語教室における日本語学習の背景的な情報として記録する部分である。

いずれの部分も学習者が日本語で記入することが期待されるが，学習者が自分の母語で書いたり，日本語教室の指導者の協力を得ながら，書いても構わない。ただし，いずれの部分も学習者の個人情報が含まれている可能性があり，基本的には学習者が自身で携帯・管理し，周りの人間に見せるかどうか，どの部分を見せるかということは学習者の判断に基づいて行われる必要がある。

また，日本語教育小委員会においては，いずれの様式も固定化されたものとは考えていない。各地の指導者や学習者が，それぞれの状況に応じ，工夫を加えて使いやすいものにした上で活用することを期待する。

## Ⅲ．今後の課題

今後の課題として，まず，「生活者としての外国人」に対する日本語指導に当たる人材が備え持つべき指導力の内容とその評価について検討を行い，地域における日本語教育の指導者の在り方の大枠について検討を行うことが必要である。

更に，日本語教育小委員会においては，これまでカリキュラム案，ガイドブック，教材例集の開発を行い，能力評価について取りまとめを行ったが，それらの資料の活用状況等について実態把握を行い，改善に向けた検討を行うこと，さらには，実態把握とその検討からから見えてくる改善点を必要に応じて具体化していくことも課題である。

また，「生活者としての外国人」に対する日本語教育において，これまでに国が示しているものは，あくまで各地域において日本語教育プログラムを検討・作成する際の基であり，いわば日本語教育プログラムを組み立てる際の素材のリストである。あくまでも日本語教育プログラムを検討・作成する際の基であるということに鑑み，各地域においてどのように工夫が加えられているか，工夫を行うためにどういった体制の整備が必要となるか，具体的にどういった体制が構築されているかなどの調査研究を行い，よりよい方策や体制の検討と実現につなげていくことが課題となる。

# 「日本語能力評価の方法と資料」

# 成果物の全体構成

## Ⅰ．能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明（11～18 ページ）

**1. 日本語学習ポートフォリオについて**

能力評価の考え方，使い方の解説。

11～18 ページ

## Ⅱ．日本語学習ポートフォリオを活用するための資料（19～50 ページ）

**1．生活上の行為の事例の一覧**

標準的なカリキュラム案で取り上げた生活上の行為の事例の一覧

20～23 ページ

**2．能力記述の一覧**

生活上の行為の事例ができるようになるための具体的な達成目標一覧

24～39 ページ

**3．ロールプレイタスク例**

できることを確認するためのロールプレイタスクの例示

40～50 ページ

## Ⅲ．日本語学習ポートフォリオ（51～80 ページ）

**3．社会生活の記録**

1．生活上の行為の記録
2．仕事の記録
3．生活の記録

78～80 ページ

**2．学習の記録**

毎回の学習の記録や日本語教室の記録など

65～77 ページ

**1．生活上の行為達成の記録**

生活上の行為達成に関する記録

54～64 ページ

※☺ …学習者が携帯し，自分で記入する部分。
☺ …指導者向けの部分。
※「Ⅱ．日本語学習ポートフォリオを活用するための資料」については，指導者と学習者が話をしながら使用することを想定。

# Ⅰ．能力評価（日本語学習ポートフォリオの活用）に関する説明

# １．日本語教育小委員会における検討の経過

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会（以下，「日本語教育小委員会」という。）は平成１９年７月に設置され，平成２０年１０月から「生活者としての外国人」に対する日本語教育の内容について検討をしています。その際，日本語教育小委員会ではまず，「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的・目標を以下のように定めました。

**１．生活者としての外国人に対する日本語教育の目的・目標**

**目的**

言語・文化の相互尊重を前提としながら，「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること

**目標**

○日本語を使って，健康かつ安全に生活を送ることができるようにすること
○日本語を使って，自立した生活を送ることができるようにすること
○日本語を使って，相互理解を図り，社会の一員として生活を送ることができるようにすること
○日本語を使って，文化的な生活を送ることができるようにすること

また，日本語教育小委員会では上記の目的・目標に基づき，以下の開発を行っています。

**２．日本語教育小委員会における検討とその成果物について**

①平成２２年５月
「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について

▼

②平成２３年１月
「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案　活用のためのガイドブック

▼

③平成２４年１月
「生活者としての外国人」に対する日本語教育の教材例集

▼

平成２４年１月
「生活者としての外国人」に対する日本語教育における日本語能力評価について　日本語学習ポートフォリオの活用

▼

平成２４年度中（予定）
「生活者としての外国人」に対する日本語教育の指導力について

**効果**

各地域・外国人の状況に合わせて工夫を行い，活用することで目的・目標に沿った日本語教育の実践を行うことができる。

# ２．日本語教育小委員会における成果物

これまでの成果物の概要は以下の通りです。

## ３．日本語教育小委員会における成果物の概要

### ①「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案

**【基本的な考え】**

・「生活者としての外国人」に対する日本語教育は，対話による相互理解の促進及びコミュニケーション力の向上を図り，「生活者としての外国人」が日本語を用いて社会生活へ参加できるようになることを目指すものです。カリキュラム案は，その日本語教育の具体的な内容やプログラムを検討・作成する際の基となるものです。

**【内容】**

・生活の基盤を形成する上で必要不可欠であると考えられる生活上の行為の事例，そこで必要となる日本語学習の項目・要素，関連する社会・文化的な情報などから構成されています。

**【想定している利用者】**

・各都道府県，市町村における日本語教育担当者等，各地域において日本語教育のコーディネーター的役割を果たす人に活用されることを想定しています。そのほかにも，各都道府県，市町村において，日本語教育施策や事業の企画を行う人や，教室活動を行う人などに利用されることを想定しています。

### ②カリキュラム案　活用のためのガイドブック

**【構成】**

・カリキュラム案活用の参考として，言語・言語習得の考え方，教室活動の方法，日本語教育プログラム作成手順と具体例，教室活動の具体的内容について解説しています。

**【日本語教育プログラムを組み立てるポイント】**

・①言語は思考力や想像力を高めたり，感情や考えを表現したり，周囲の人と関係を構築する際に重要な役目を果たす，②日常生活では話し言葉だけでなく書き言葉も重要，③言語学習は学習者が必要性を感じて初めて進むものであるため，学習内容と生活が結び付いており，かつ必要性が高いものから始めるのがよい，④行動中心の教室活動が重要，⑤継続的かつ自律的な学習の支援が重要，⑥教室活動が地域社会での人間関係の構築につながり，学習者の社会参加やエンパワメントにつながることが重要。

・上記のポイントを押さえた日本語教育プログラムの実践のため，「地域・学習者に応じた教育内容の選択と工夫」「行動・体験中心の活動」「専門家・地域住民との協働」「対話による相互理解の促進」が必要です。

③「生活者としての外国人」のための日本語教育の教材例集

【基本的な考え】

・日本語を用いて生活上の行為を行えるようになるための，行動・体験中心の教室活動で用いる教材の例示です。

・各地域における活用を促進するため，各地域・外国人の状況に合わせた工夫の仕方を指導ノートに記述しています。

【内容】

・標準的なカリキュラム案で取り上げている生活上の行為の事例の中から，より必要性が高いと思われるものを選択し，教材を例示しています。

【想定している利用者】

・各都道府県，市町村における日本語教育担当者等，各地域において日本語教育のコーディネーター的役割を果たす人に活用されることを想定しています。そのほかにも，各都道府県，市町村において，日本語教育施策や事業の企画を行う人や，教室活動を行う人などに利用されることを想定しています。

## ３．能力評価について～振り返りによる学習サイクルの確立

各地域においては，カリキュラム案，ガイドブック，教材例集により，各地域・外国人の状況に合わせた日本語教育の実践が行われることが期待されます。その一方で，よりよい実践を行うためには提供した日本語教育プログラムがどれだけ学習者のニーズに合ったものだったか，学習者の日本語学習に役立ったかということを振り返ることも重要です。

また，地域で暮らす外国人の中には，移動により通う日本語教室が変わったり，結婚，出産，子育て，就労，介護等，ライフステージの変化により，学習ニーズが変わったりすることもあります。そのときに，適切に学習者の状況を把握し，適切な日本語教育を提供するための方策が必要となります。

日本語教育小委員会では学習者の学習動機の維持・継続的な学習支援を一義的な目標に，さらに指導者が学習者の日本語学習をより適切に支援するために，能力評価の在り方について検討を行い，「日本語学習ポートフォリオ」の開発に向けて検討を行ってきました。「日本語学習ポートフォリオ」とは，日本語学習者の履歴・能力の把握と継続的な支援及び日本語教育プログラムの改善に資するために学習成果を蓄積するファイルとして，ここに提案するものです。

## 「生活者としての外国人」に対する日本語能力の評価，日本語学習ポートフォリオの活用の際の基本的な考え方

**【1. 目的】**

・能力評価は学習者が自身の日本語学習状況を把握し，今後の日本語学習の目標や計画を立てられるようにするなど，学習者の継続的な日本語学習を支援するために行う。

・能力評価は指導者が学習者の日本語学習の状況や日本語能力について把握し，日本語教育プログラムの計画や改善に役立てるなど，学習者のニーズに合った日本語教育を行うために行う。

・その結果として，日本語を用いて生活上の行為ができるようになり，生活の範囲が広がること，さらに人間関係が広がり，日本語学習に関する動機や意欲がさらに広がっていくこと，それにより社会参加ができるようになることを目的とする。

**【2. 評価者】**

・学習者による自己評価と指導者による他者評価の組合せにより，評価する。学習者と指導者の間で評価結果が異なることも想定されるが，結果についてやり取りを行い，日本語能力に関する双方の考え方や見方の違いを確認することが重要である。それらの違いは，学習計画の見直しや日本語教育プログラムの改善に反映させることが望ましい。

**【3. 評価の観点】**

・「日本語について何を学習したのか」「日本語を使ってどのようなコミュニケーションをしたのか」といった日本語学習や使用実態を取り上げ，日本語を用いて生活上の行為がどの程度できるようになったかということを評価する。日本語に関する知識の量は観点に含めない。

**【4. 評価の枠】**

・日本語を用いて生活上の行為がどの程度できるようになったかということについて，「一人でできるかどうか」，「周りの助けがどの程度必要か」といった尺度で評価する。学習者の日本語能力を正確に得点化・数値化することはしない。

**【5. 評価の手続・方法】**

・日本語教室での学習記録や日常生活での日本語使用の記録をポートフォリオに記述する。また，タスクに基づき，できるようになったことをポートフォリオに記述する。

・ポートフォリオは記録することだけでなく，記録に基づく振り返りと，その振り返りの結果を次の日本語学習・日本語教育プログラムにつなげることが重要である。

日本語教育小委員会で検討，開発を行った日本語学習ポートフォリオは，学習者が，自らの学習，生活（滞在），就業の履歴を記録するポートフォリオであり，「１．生活上の行為達成に関する記録」「２．学習の記録」「３．社会生活の記録」から構成されます。この日本語学習ポートフォリオでは，主に学習者が自分の日本語学習状況を把握すること，指導者が学習者の日本語学習状況を把握し，日本語教育プログラムに役立てることを想定しています。

**１．生活上の行為達成の記録**

「生活上の行為」に基づいたタスクに関して，達成の度合いを記録します。

**２．学習の記録**

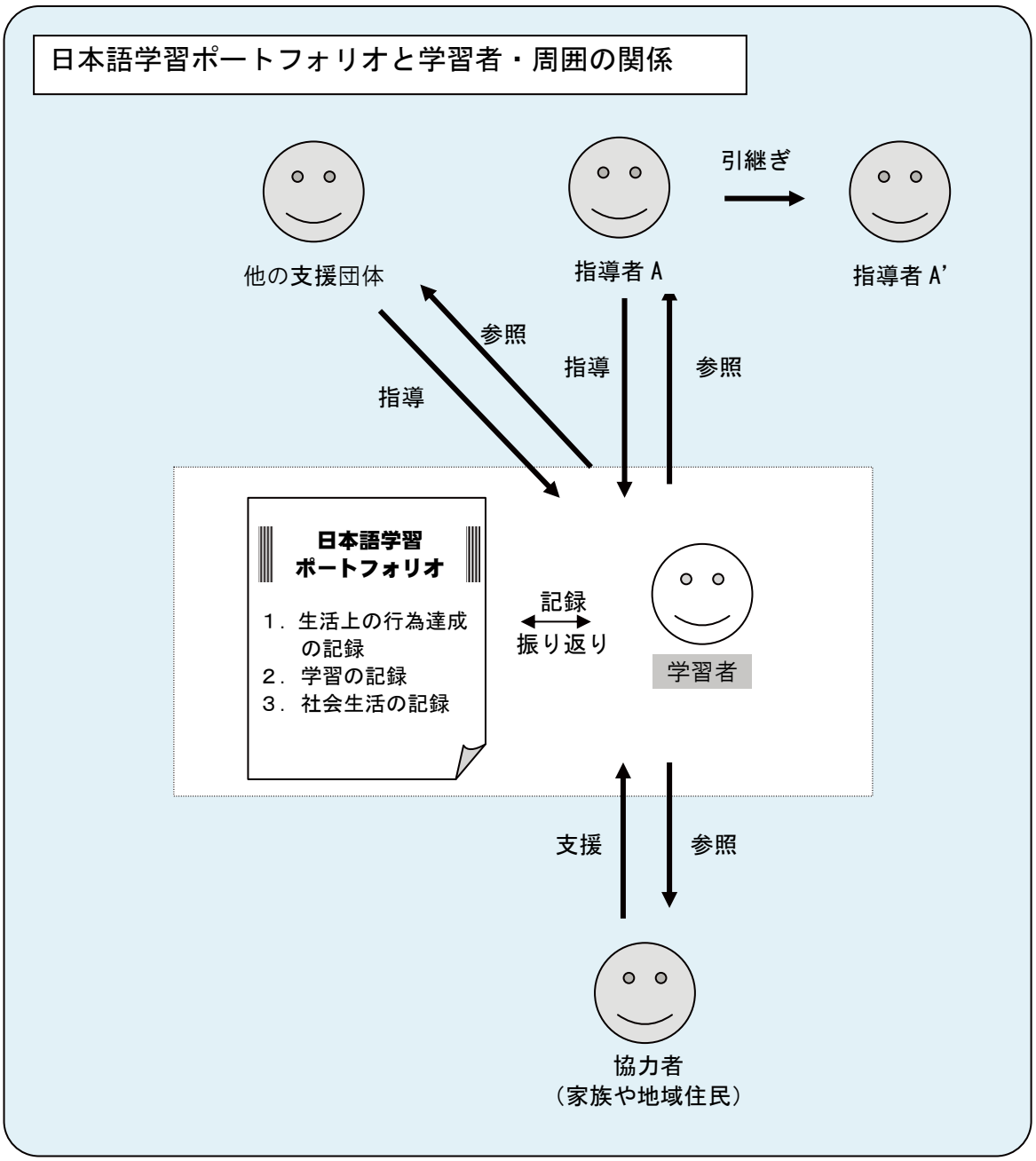
日本語教室（学校・機関）そのものに関すること（教室の名前，期間，使用教材等），日本語教室での毎回の学習に関すること（学習テーマ，修得事項，今後の希望，全体の振り返り，指導者のコメント等）を記録します。

**３．社会生活の記録**

日本語教室外で日本語を用いて行った生活上の行為や居住地，仕事に関することを記録します。

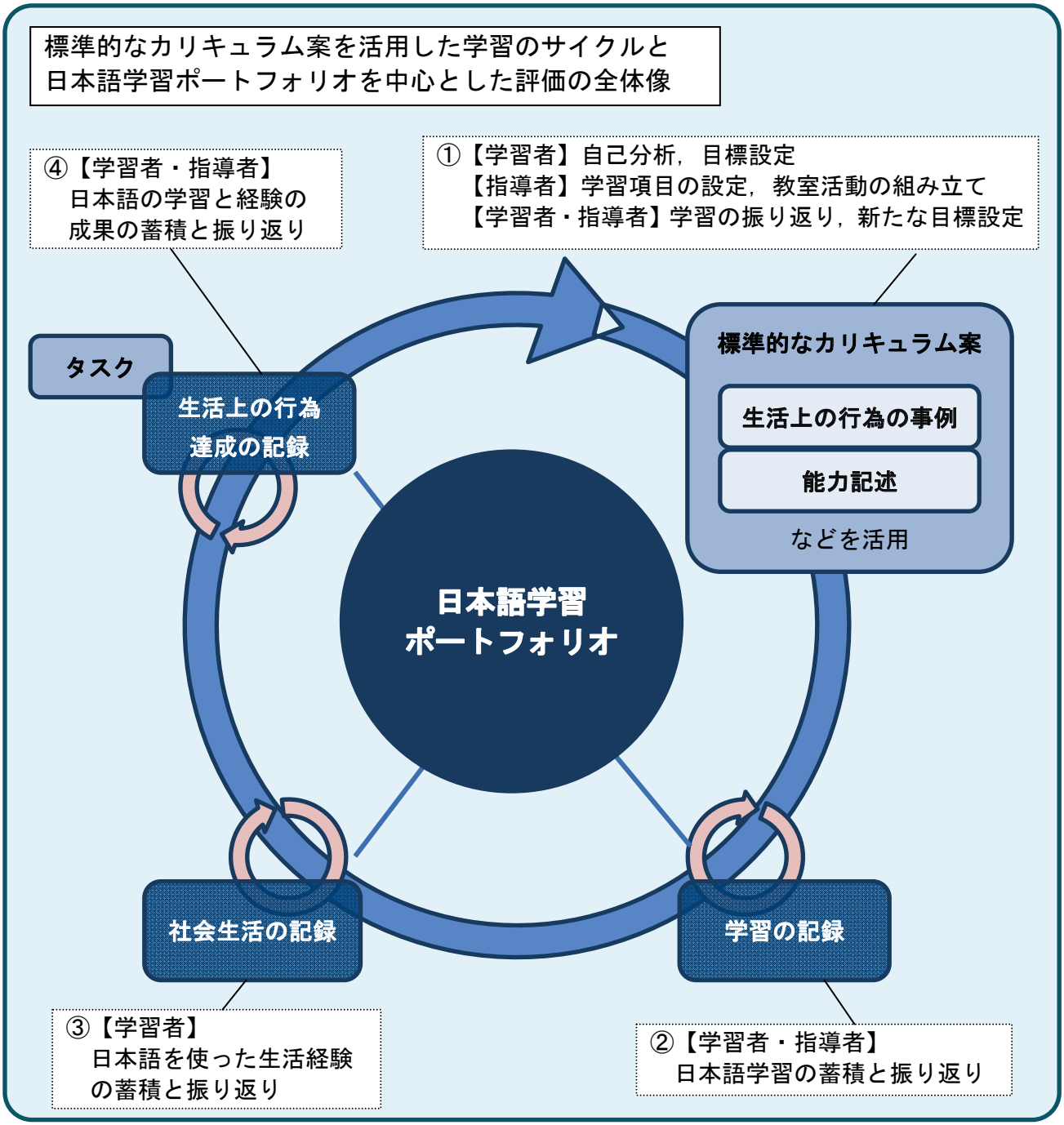
学習者がこれらの記録を携帯し，指導者らと共有することにより，次のような効果が期待されます。

- 学習者自身が，日本語教室等での毎回の学習において，何を学び，どのような成果を修めたのかを振り返る材料とする。
- 学習者自身が一定の期間のうちに何を学び，どのような成果を修めたのかを振り返る材料とする。これにより，今後の学習の目標を立てやすくし，動機の持続を促す。
- 学習者が，周囲の人（家族，地域住民）と共有することで，コミュニケーションのきっかけとなり，学習の動機付けとなる。
- 学習者が指導者と共有することにより，指導者は学習者の学習の過程を把握し，適切な支援を行う資料とする。
- 学習者が，転居などにより日本語教室を移動した際に，受け入れ先の指導者が参照し，継続的，効果的支援を行う。
- ロールプレイ等のタスクにより，生活上の行為がどの程度できるようになったか測ることで，学習者の日本語能力の現状を知り，今後の学習計画や学習目標の設定を行う。




| だれが | どう使うか |
|---|---|
| 学習者 | できるようになったことを確認する。<br>これからの日本語学習の目標や計画を立てる。 |
| 指導者 | 学習者と一緒に日本語学習の目標や計画を立てる。<br>できることを確認し，教室活動を考える際の参考とする。 |
| 協力者<br>（家族や地域住民） | 学習者が日本語でできることを確認するだけでなく，必要な支援を知る。 |

また，日本語学習ポートフォリオを活用することにより，以下のような学習のサイクルを生み出すことが可能になります。




①の学習者による自己分析や日本語学習の目標設定，指導者による学習項目の設定などを行い，それに基づき②学習の記録の蓄積と振り返り，③日本語を使った生活経験の蓄積と振り返りを一定期間行った後，④日本語学習と経験の成果をタスクを通して振り返ります。そのことが，次の学習者の自己分析，目標設定，指導者の学習項目の設定，教室活動の組立てにつながります。教室活動と生活をつなげ，学習支援を行うことが可能です。

# Ⅱ．日本語学習ポートフォリオを活用するための資料

# １．生活上の行為の事例の一覧

ここではカリキュラム案で取り扱っている生活上の行為を取り上げます。カリキュラム案では，「生活者としての外国人」が日本で生活する上で，日本語で行うことができるようになることが期待される基本的な行為を取り上げています。以下のリストの数字は 22 ページ以下のリストと呼応します。

カリキュラム案で扱う生活上の行為

Ⅰ　健康・安全に暮らす
　　０１　健康を保つ
　　０２　安全を守る
Ⅱ　住居を確保する・維持する
　　０３　住環境を確保する
　　０４　住環境を整える
Ⅲ　消費活動を行う
　　０５　物品購入・サービスを利用する
　　０６　お金を管理する
Ⅳ　目的地に移動する
　　０７　公共交通機関を利用する
　　０８　自力で移動する
Ⅶ　人とかかわる
　　１４　他者との関係を円滑にする
Ⅷ　社会の一員となる
　　１５　地域・社会のルール・マナーを守る
　　１６　地域社会に参加する
Ⅸ　自身を豊かにする
　　２０　余暇を楽しむ
Ⅹ　情報を収集・発信する
　　２１　通信する
　　２２　マスメディアを利用する

カリキュラム案では，上記の生活上の行為について「来日間もない外国人が基本的な生

活上の基盤を形成するために必要であるもの及び安全にかかわり緊急性があるもので，日本語でのやり取りが複雑でないと考えられるもの」を１０６事例，「基本的な生活基盤を形成するため，又は，安全にかかわり緊急性があるため，情報として知っておく必要があると考えられるもの」を１５事例，合わせて１２１事例[1]取り上げています。次ページに「カリキュラム案で取り上げる生活上の行為の事例」[2]の一覧を掲載しています。

次ページの「カリキュラム案で取り上げる生活上の行為の事例」は，学習者が日本で生活する上で具体的にどういったことができるようになる必要があるか，その全体を把握する際の参考になります。また，具体的に何を学ぶか考え，学習計画を立てる際の参考になります。

また，指導者にとっても「生活者としての外国人」に対する日本語教育の内容の全体をつかむ参考になります。

**生活上の行為の事例の一覧の活用**

**①　学習者にとって**

・　日本語でできるようになることが期待されることの全体を把握することができ，大まかな学習目標を立てることができる。

**②　指導者にとって**

・　日本語でできるようになることが期待されることの全体を把握することができ，日本語教育プログラムの大まかな計画を立てることができる。

**③　学習者・指導者にとって**

・　日本語でできるようになりたいことを確認する共通の基盤となる。

⋮

1 「生活上の行為の事例」の検討に当たっては，独立行政法人国立国語研究所（2009）「日本語教育における学習項目一覧と段階的目標規準の開発―中間報告書―」及び社団法人国際日本語普及協会（2001）「リソース型生活日本語」を参考とした。

2 「生活上の行為の事例の一覧」の多言語版（中国語，韓国・朝鮮語，英語，ポルトガル語，スペイン語）は本冊子の巻末に掲載しています。

## 【日本語】カリキュラム案で扱う生活上の行為の事例

### Ⅰ　健康・安全に暮らす

#### 01　健康を保つ

(01) 医療機関で治療を受ける

01 隣人に容態を伝えて助言を求める
02 初診受付で手続をする
03 医者の診察を受ける
04 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する

(02) 薬を利用する

01 医療機関で処方せんをもらい，内容を確認する
02 症状を説明し，薬を求める
03 薬剤師等の「効能，用法，注意」の説明を理解する

(03) 健康に気を付ける

01 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する
02 食品や飲料水の安全情報を理解する

#### 02　安全を守る

(04) 事故に備え，対応する

01 各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険，感電注意，立入禁止等）
02 有効な施錠の仕方について理解する
03 警察（110 番）に電話する
04 近くの人に知らせる（事件等）
05 救急車を要請する
06 近くの人に知らせる（事故等）

(05) 災害に備え，対応する

01 自治体広報，掲示，看板等を理解し，現地を確認する
02 避難場所・方法を理解する・人に聞く
03☆地震について理解する
04 身を守る（地震発生時）
05☆台風について理解する
06 天気予報・台風情報に留意し理解する
07 消防・救急（119 番）や警察（110 番）に電話する（火災等）

### Ⅱ　住居を確保・維持する

#### 03　住居を確保する

(06) 住居を確保する

01 不動産業者に相談する
02 居住する地域を選択する
03 賃貸契約をする
04 引っ越し業者に依頼する
05 必要な手続を行う

#### 04　住環境を整える

(07) 住居を管理する

01☆開始手続について理解する
02 申込みをする（電気，ガス，水道等）

### Ⅲ　消費活動を行う

#### 05　物品購入・サービスを利用する

(08) 物品購入・サービスを利用する

01 必要な品物を扱う店等を探す
02☆目的によって店舗の種類を使い分けることを知る
03 販売しているところを探す
04 デパート，スーパーマーケット，コンビニ，電器店，書店等で買い物をする
05 店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す
06 売り場を尋ねる
07 店員に商品について尋ねる
08 値段を知る
09 商品の機能や値段を尋ねる
10 商品の表示を読む
11 値段・税率を計算する
12 試着を申し出る
13 色違いのものを頼む
14 サイズの変更を申し出る
15 ポイントカードや割引券を利用する
16 クレジットカードを利用する
17 必要なものを選んで購入する
18 支払いをする（対面販売）
19 返品・交換をする
20 注文する
21 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する（飲食店等の利用）
22 希望の食べ物を扱う店を探す
23 電話で予約する
24 店員と話す
25 店で人数や禁煙・喫煙などの希望を伝える
26 メニューを読む
27 メニューを選んで注文する
28 食券を買う
29 追加の注文をする
30 支払いをする（飲食店）
31☆店ごとに受けられるサービスと代価を理解する（各種サービスの利用）
32 店舗を探す
33 利用方法を知る
34 コンビニエンスストアのサービス（ＡＴＭ，ファックス，公共料金の支払い等）を利用する
35 クリーニング店，レンタルビデオ店，美容院，理容店を利用する
36 商品に添えられた情報を的確に理解する
37 新聞広告・折り込み広告を理解する
38 レシートを確認する
39 レシートを理解する

40 代金を支払う
41 カードの利用の可・不可を確認する

### 06　お金を管理する

#### (09) 金融機関を利用する

01 申込みをする（口座開設）
02 預金の引出しをする

## Ⅳ　目的地に移動する

### 07　公共交通機関を利用する

#### (10) 電車，バス，飛行機，船等を利用する

01 発車する時刻や掛かる時間を尋ねる
02 目的地への行き方を尋ねる
03 券売機を利用する

#### (11) タクシーを利用する

01 タクシー乗り場を探す
02 道路でタクシーを止める
03 行き先を告げる
04 運賃を聞き取り，支払う

### 08　自力で移動する

#### (12) 徒歩で移動する

01 住所表示，交差点名，街の案内地図などを読む
02 地図上で目的地を確認する
03 地図を書いてもらう
04 目的地の方向や距離を確認する
05 目的地までの道を尋ねる

## Ⅶ　人とかかわる

### 14　他者との関係を円滑にする

#### (31) 人と付き合う

01☆あいさつの種類と目的を理解する
02☆ＴＰＯに合った適切なあいさつ形式を理解する
03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する
04☆あいさつの文化的相違を理解する
05 相手に合わせたあいさつをする
06 日常のあいさつをする
07 人間関係のきっかけを作るあいさつをする
08☆自己紹介の仕方を理解する
09☆相手や状況に応じた自己紹介の仕方を理解する
10 仕事上の公的な自己紹介をする
11 私的な場面で自己紹介をする
12 分からないとき，疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する（日本の一般的なマナー等について）

## Ⅷ　社会の一員となる

### 15　地域・社会のルール・マナーを守る

#### (33) 住民としての手続をする

01☆各種手続の種類や内容について理解する
02 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる
03 支払方法を確認する（各種税金）
04 必要性を確認する（確定申告，還付申告）

#### (34) 住民としてのマナーを守る

01 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する
02 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する
03 マナーについて人に相談する

### 16　地域社会に参加する

#### (35) 地域社会に参加する

01 居住地の自治会について隣人に尋ねる
02 自治会の会員になる
03 行事に参加する

## Ⅸ　自身を豊かにする

### 20　余暇を楽しむ

#### (44) 余暇を楽しむ

01☆余暇を過ごす場所や利用方法を知る
02 適当な人からアドバイスをもらう
03 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る
04☆施設の種類や制度について知る（地域の公共施設）
05 利用方法を尋ねる（地域の公共施設）

## Ⅹ　情報を収集・発信する

### 21　通信する

#### (45) 郵便・宅配便を利用する

01☆郵便局のシステムを理解する
02 手紙や葉書を書いて送る
03 不在配達通知に対応する
04 宅配便を受け取る

#### (46) インターネットを利用する

01☆インターネットのサービス内容・利用方法を理解する
02 インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する
03 電子メールを書く

#### (47) 電話・ファクシミリを利用する

01 電話を掛ける
02 応答する

### 22　マスメディアを利用する

#### (48) マスメディア等を利用する

01 テレビ番組を見る

※「Ⅰ」～「Ⅹ」は生活上の行為の大分類、「01」～「22」は中分類、「(01)」～「(48)」は小分類に対応している。なお，「カリキュラム案」120 ページ「生活上の行為の分類一覧」から「Ⅴ 子育て・教育を行う」及び「Ⅵ 働く」を省いてある。

※「(数字)」は基本的な生活基盤の形成に不可欠である，又は，安全に関わり緊急性があるために必要不可欠な生活上の行為の事例を示す。「☆」は基本的な生活基盤の形成，又は安全に関わり緊急性があるため，情報として知っておく必要があると考えられるものを示す。

※巻末に多言語（中国語，韓国・朝鮮語，英語，ポルトガル語，スペイン語）のものを掲載している。

# ２．能力記述の一覧

ここでは「２．生活上の行為の事例一覧」で取り上げている生活上の行為の事例と，それに対する能力記述のリストを掲載しています。なお，ここで取り上げている能力記述はカリキュラム案で取り上げたものよりも詳細なものになっています。

「能力記述[1]」とは，「生活上の行為の事例」が日本語で行えるようになるための，具体的な行動達成目標のことであり，それぞれの「生活上の行為」に複数の能力記述を記載しています。

学習者にとっては，能力記述の一覧により，自分ができること・できないことを具体的に把握することができ，自分の日本語学習の状況を確認し，具体的に目標を立てる目安として活用することができます。

また，指導者にとっては，「日本語で何ができれば生活上の行為ができるようになるのか」について知ることができ，具体的に教室活動の組立について考えることが可能になります。

ここでは，「生活上の行為を行う上で必要な知識や情報に関する理解」や，うまく日本語を使って生活上の行為を行うことができない場合のコミュニケーション上の工夫もリストに入れています。いずれも実際に日本で生活を行う上で欠かすことができないものです。

これら能力記述のリストを参考にしながら，学習者と指導者が共に学習を進めることが行動・体験中心の学習・評価につながります。また，共通のツール（日本語学習ポートフォリオ）を基に共に学習の履歴を振り返り，今後のプランについてコミュニケーションを行うことが，これら学習者のニーズや状況・地域の状況に合った日本語教育を各地で作り出していく上で大切です。

**能力記述のリストの活用**

**①学習者にとって**

・自分ができること・できないことを具体的に確認することができる。

・自分の現在の状況に合わせて具体的な目標を立てることができる。

**②指導者にとって**

・日本語で何ができれば生活上の行為ができるようになるのか確認できる。

・教室活動の組立について考えることができる。

**③学習者・指導者にとって**

・能力記述を活用した記録・評価を参考に，学習の履歴を振り返ったり，今後のプランについて検討したりすることができる。

⋮

[1] 「能力記述」という用語は「キャンドゥーステートメント（Can-do-statements）」の訳として用いています。

※「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案で取り上げた能力記述に追記を行っている。

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 事例１（上位項目） | 事例２（下位項目） | 能力記述 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　健康・安全に暮らす | | | | | |
| | ０１　健康を保つ | | | | |
| | | （０１）　● 医療機関で治療を受ける | | | |
| | | | 0101 適切な医療機関の選択をする | | |
| | | | | 0101060　★ 隣人に容態を伝えて助言を求める | ・体の名称が分かる<br>・症状の名称が分かる<br>・隣人に症状を伝えることができる<br>・内科，歯科など診療科の名称が分かる<br>・隣人に適切な診療科，医療機関の助言を求めることができる<br>・隣人に適切な医療機関の所在を聞くことができる |
| | | | 0102 問診票に記入する | | |
| | | | | 0102010　★ 初診受付で手続をする | ・初診であることを伝えることができる<br>・自身の保険証の内容が理解できる<br>・保険証についての質問が理解できる<br>・問診票の記載事項が理解できる<br>・問診票などに住所，氏名，症状などを記入することができる<br>・「受付→待合室→診察室→待合室→会計」といった受診の行動の流れが理解できる |
| | | | 0103 医者の説明・指示を理解し，応答する | | |
| | | | | 0103010　★ 医者の診察を受ける | ・症状を伝えることができる<br>・症状が始まった時期を伝えることができる<br>・症状の程度を伝えることができる<br>・医者の診察，指示が理解できる<br>・注射，レントゲンなどの医療機器の名称が分かる |
| | | | | 0103120　★ 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する | ・病気への対処法・生活上の注意を尋ねる<br>・病気への対処法・生活上の注意を理解できる<br>・医療機関の診療曜日，診療時間が分かる<br>・次回の予約の方法が分かる |
| | | （０２）　● 薬を利用する | | | |
| | | | 0201 処方せんを持って薬局へ行く | | |
| | | | | 0201020　★ 医療機関で処方せんをもらい，内容を確認する | ・処方せんが何であるかを理解できる<br>・処方せんを受け取り，指示を理解できる<br>・薬局の場所を尋ねることができる |
| | | | 0202 薬局・薬店を利用する | | |
| | | | | 0202050　★ 症状を説明し，薬を求める | ・どんな症状があるかを説明することができる<br>・症状がいつからあるかを説明することができる<br>・薬剤師等の質問に答えることができる<br>・どんな薬が欲しいか伝えることができる<br>・薬のラベルなどを確認することができる<br>・症状が始まった時期を伝えることができる<br>・症状の程度を伝えることができる<br>・「おくすり手帳」が分かる<br>・自身の「おくすり手帳」を持参して提示することができる |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | ・自身のアレルギーについて伝えることができる |
| | 0203 薬の説明を理解し，適切に利用する | | |
| | | 0203070 ★ 薬剤師等の「効能，用法，注意」の説明を理解する | ・効能や用法についての説明を理解できる<br>・不明な点について質問することができる<br>・薬の表示などが確認ができる<br>・効能についての説明を理解できる<br>・副作用についての説明を理解できる<br>・服用時の注意事項を確認できる<br>・服用後の注意事項を確認できる |
| （０３） ● 健康に気を付ける | | | |
| | 0301 病気を予防する | | |
| | | 0301090 ★ 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する | ・日本における季節ごとの流行性の病気について分かる<br>・流行性の病気の予防方法を聞くことができる<br>・回覧板や掲示を読んで理解できる<br>・学校からのお便りを読んで理解できる<br>・ニュースを聞いて情報を理解できる<br>・流行性の病気についてインターネットを使って調べることができる<br>・日本において特に流行する病気について，基礎的な予防方法が分かる<br>・流行性の病気の予防方法が，母国と日本では異なる可能性があることが分かる<br>・手洗いうがい等，日本で習慣化されている予防法について分かる |
| | 0302 衛生管理をする | | |
| | | 0302010 ★ 食品や飲料水の安全情報を理解する | ・食品や飲料水の安全について聞くことができる<br>・表示やラベルなどが確認できる<br>・表示やラベルの重要な部分が分かる<br>・生鮮食品の表示やラベルなどが確認できる<br>・加工食品の内容表示を読んで理解できる<br>・アレルギーに関する表示を読んで理解できる |
| ０２ 安全を守る | | | |
| （０４） ● 事故に備え，対応する | | | |
| | 0401 事故を回避する（各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険，感電注意，立入禁止等）） | | |
| | | 0401030 ★ 各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険，感電注意，立入禁止等） | ・標識や注意書きを読み取り，理解できる<br>・意味を理解し，それに応じた適切な行動が取れる<br>・危険であるということをなんとかして周囲の人に伝えることができる |
| | 0402 防犯対策（施錠等）を行う | | |
| | | 0402030 ★ 有効な施錠の仕方について理解する | ・購入した鍵の説明書が理解できる<br>・友人や知人に，疑問点を質問したり確認したりすることができる<br>・防犯の目的にあった鍵について分かる<br>・防犯のために鍵を購入するのに適切な店舗が分かる<br>・通常家を空けるときは施錠すること必要があることが分かる<br>・ピッキングなど頻発する犯罪について分かる |
| | 0403 防犯に対処する | | |
| | | 0403020 ★ 警察（１１０番）に電話する | ・状況を明確に伝えることができる<br>・警察官の質問や指示を理解し，適切な受け答えができる<br>・住所や電話番号などを伝えることができる<br>・起こったことを順序立てて説明ができる |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・警察官の指示に従って当面の対応を行うことができる<br>・警察が１１０番だということが分かる<br>・場所が分かりにくいときにどのようなものを目印にすればよいか分かる<br>・目印になりやすいものについて分かりやすく説明ができる<br>・１１０番の通報に携帯電話を使わない方がよい場合が分かる<br>・携帯電話から１１０番をする際はGPSを有効にしていた方がいいということが分かる |
| | 0403040 ★ 近くの人に知らせる | ・隣人や近くの人に，状況説明ができる<br>・起こったことを順序立てて説明ができる<br>・詳細な内容でなくても，緊急事態が起きているということをなんとか伝えることができる<br>・どうして欲しいかを伝えることができる |
| 0404 交通事故に対処する | | |
| | 0404020 ★ 救急車を要請する | ・交通事故の発生場所と状況を伝えることができる<br>・自分の名前と電話番号を伝えることができる<br>・救急車を呼ぶ方法が分かる<br>・交通事故の際の基本的な初期対応が分かる<br>・救急が１１９番だということが分かる<br>・場所が分かりにくいときにどのようなものを目印にすればよいか分かる<br>・目印になりやすいものについて分かりやすく説明ができる<br>・１１９番の通報には携帯電話を使わない方がよい場合があることが分かる<br>・携帯電話から１１０番をする際はGPSを有効にしていた方がいいことが分かる |
| | 0404070 ★ 近くの人に知らせる | ・交通事故に遭ったとき，通行人に状況を説明できる<br>・通行人に支援を要請できる<br>・詳細な内容でなくても，緊急事態が起きているということをなんとか伝えることができる<br>・どうしてほしいかを伝えることができる |
| **（０５）　● 災害に備え，対応する** | | |
| 0501 避難場所・方法を確認する | | |
| | 0501020 ★ 自治体広報，掲示，看板等を理解し，現地を確認する | ・分からないことを人に質問して確認できる<br>・災害の名称が理解できる<br>・自分の住む自治体の地区名，町名などが理解できる<br>・避難場所の位置を地図（略図）で理解できる<br>・広報，掲示板等の説明を読んで理解できる<br>・分からないことを人に質問して確認できる |
| | 0501030 ★ 避難場所・方法を理解する・人に聞く | ・避難方法の注意書きを読んで理解できる<br>・避難場所を示す看板・標識などが理解できる<br>・避難方法について人に質問して理解できる<br>・危険な場所について人に質問して理解できる |
| 0502 地震発生時に適切に行動する | | |
| | 0502010 ☆ 地震について理解する | |
| | 0502020 ★ 身を守る | ・身の守り方について説明を読んで理解できる<br>・身の守り方について人に質問して理解できる |
| 0503 台風発生時に適切に行動する | | |
| | 0503010 ☆ 台風について理解する | |
| | 0503020 ★ 天気予報・台風情報に留意し理解する | ・天候を示すアイコンが理解できる |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・風の強さ，波の高さなど台風に関連した気象用語が理解できる<br>・新聞やラジオ・テレビ，インターネットの気象情報を理解できる<br>・ラジオ・テレビ，インターネットの交通情報を理解できる<br>・台風について人に質問して理解できる |
| 0504 火災発生時に適切に行動する | | |
| | 0504050 ★ 消防・救急（１１９番）や警察（１１０番）に電話する | ・消防・救急（１１９番）に電話を掛けることができる<br>・火事の発生場所と状況を伝えることができる<br>・けが人の状況を伝えることができる<br>・警察（１１０番）に電話を掛けることができる<br>・自分の名前と電話番号を伝えることができる |

## Ⅱ　住居を確保・維持する

### ０３　住居を確保する

#### （０６）　● 住居を確保する

| | | |
|---|---|---|
| 0601 住居を探す | | |
| | 0601060 ★ 不動産業者に相談する | ・近隣の不動産業者の場所が分かる<br>・住居について希望や条件を伝えることができる<br>・不動産業者の説明を聞いて理解できる<br>・不動産の情報を読んで理解できる<br>・間取りや支払うお金について等，不動産に関する基礎的なことが分かる<br>・インターネットで不動産に関連する情報を調べることができる |
| | 0601090 ★ 居住する地域を選択する | ・不動産の情報を読んで理解できる<br>・友人や知人から必要な情報を得ることができる |
| 0602 契約する | | |
| | 0602040 ★ 賃貸契約をする | ・契約書の内容を読んで理解できる<br>・契約に必要な書類をそろえることができる<br>・契約に関する疑問点を質問できる<br>・契約の際に友人や知人に同行してもらうことができる |
| 0603 引越しをする | | |
| | 0603070 ★ 引越し業者に依頼する | ・一定の条件を示して，依頼する事項を正しく伝えることができる<br>・依頼事項に関する業者の返答が理解できる<br>・引越し業者の繁忙期や閑散期，料金相場等，引越しに関する基本的なことが分かる |
| | 0603080 ★ 必要な手続を行う | ・引越しの際に必要な手続きが分かる<br>・手続に必要な書類について聞くことができる<br>・職員の質問に答えることができる<br>・転入届の手続をすることができる<br>・郵便の転送手続きが分かる<br>・転居のあいさつ等，引越しに関する習慣について分かる |

### ０４　住環境を整える

#### （０７）　● 住居を管理する

| | | |
|---|---|---|
| 0701 電気・ガス・水道等の使用を開始する | | |
| | 0701010 ☆ 開始手続について理解する | |
| | 0701090 ★ 申込みをする | ・電話で必要事項を伝えることができる<br>・電話連絡先を調べることができる<br>・電話で使用開始の日程を調整できる |

| | |
|---|---|
| | ・自宅での作業員の説明を理解できる<br>・使用時の注意点を理解できる<br>・トラブル時に電話で対応を依頼できる<br>・案内書の内容を読んで理解できる |

## Ⅲ　消費活動を行う

### ０５　物品購入・サービスを利用する

#### （０８）　● 物品購入・サービスを利用する

0801 対面販売で購入する

| | |
|---|---|
| 0801020　★　必要な品物を扱う店等を探す | ・友人や知人に店の場所を聞くことができる<br>・友人や知人にどんな店か聞くことができる<br>・電話帳で店を特定することができる<br>・新聞の広告を理解できる<br>・携帯電話で買い物の情報を検索することができる<br>・インターネットを利用して買い物の情報を検索することができる<br>・フリーペーパーなど地域の買い物情報が掲載されている情報ツールについて分かる |
| 0801030　☆　目的によって店舗の種類を使い分けることを知る | ・インターネットを利用して各店舗の特徴を調べることができる<br>・インターネットで検索できる情報を理解することができる |
| 0801040　★　販売しているところを探す | ・販売しているところを聞くことができる<br>・店の名前や店の種類が分かる<br>・インターネットを利用して近隣にある店舗情報を調べることができる<br>・携帯電話を利用して近隣にある店舗情報を調べることができる<br>・外国人が買い物しやすい場所を聞くためのネットワークを持つことができる<br>・友人や知り合いに買い物に同行してもらうことができる |
| 0801050　★　デパート，スーパーマーケット，コンビニ，電器店，書店等で買い物をする | ・買いたい物を買うことができる |
| 0801060　★　店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す | ・買いたい物がどこにあるか聞くことができる<br>・商品名を言うことができる<br>・店内の表示を見てほしいものがどこにあるか理解することができる<br>・欲しいものが店内の表示に書かれていない場合でも，欲しいものの売り場を推測することができる<br>・ほしいものがある場所の説明を理解することができる |
| 0801080　★　売り場を尋ねる | ・売り場がどこにあるか聞くことができる<br>・売り場の説明を理解できる<br>・説明がよく分からないときに聞き返したり確認したりすることができる |
| 0801100　★　店員に商品について尋ねる | ・希望のサイズを伝えることができる<br>・希望の量を伝えることができる<br>・希望の大きさを伝えることができる<br>・希望の形や特徴を伝えることができる<br>・サイズの基準が母国と違うことが分かる<br>・自分の希望するサイズの日本での言い方が分かる |
| 0801130　★　値段を知る | ・商品の値札を見て，値段を理解できる<br>・商品の値札を見て，税込みの値段かどうかを理解することができる |

| | | |
|---|---|---|
| | 0801140 ★ 商品の機能や値段を尋ねる | ・商品の機能を尋ねることができる<br>・商品の値段を尋ねることができる |
| | 0801150 ★ 商品の表示を読む | ・食品に書かれた材料，産地，賞味期限などを読み取ることができる<br>・食品の成分表示を見て，食べられないものを確認することができる<br>・商品パッケージのごみ分別の表示を理解することができる<br>・商品の内容量・数量などの表示を理解することができる<br>・商品に貼られている割引表示を理解することができる |
| | 0801160 ★ 値段・税率を計算する | ・商品の消費税を確認することができる |
| | 0801190 ★ 試着を申し出る | ・店員を呼ぶことができる<br>・試着を申し出ることができる |
| | 0801200 ★ 色違いのものを頼む | ・好きな色の商品を選ぶことができる<br>・自分がほしいものの色を言うことができる |
| | 0801210 ★ サイズの変更を申し出る | ・自分に合うサイズの商品を選ぶことができる<br>・自分に合うサイズを伝えることができる<br>・サイズを言う際の単位について分かる |
| | 0801220 ★ ポイントカードや割引券を利用する | ・ポイントカードや割引券の利用可不可について質問することができる<br>・必要に応じてポイントカードや割引券を使って買い物ができる<br>・ポイントカードや割引券の利用ルールについて理解することができる |
| | 0801230 ★ クレジットカードを利用する | ・クレジットカードの利用可不可について質問することができる<br>・必要に応じてクレジットカードを使って買い物ができる<br>・クレジットカードの利用方法についての質問に答えることができる<br>・暗証番号を入力する機械の使い方が分かる<br>・支払方法の選択や確認ができる<br>・明細を見て最低限確認しなければならないポイントが分かる<br>・クレジットカード以外にデビットカード，銀聯カードなどが分かる |
| | 0801240 ★ 必要なものを選んで購入する | ・必要なものを選んで購入できる<br>・必要なものを選ぶ際に必要な表示を読んで理解することができる |
| | 0801250 ★ 支払う | ・支払いの意思を伝えることができる<br>・支払いの方法を選ぶことができる<br>・支払いができる |
| | 0801260 ★ 返品・交換をする | ・必要に応じて商品の返品・交換をすることができる<br>・商品の返品や交換に関する基本的なことが分かる |
| | 0801270 ★ 注文する | ・購入したいものを注文することができる<br>・取り寄せに関する質問に答えることができる<br>・インターネットを使って注文することができる<br>・電話を使って注文することができる |
| 0802 飲食店を利用する | | |
| | 0802020 ★ 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する | ・店ごとに受けられるサービスと代価を理解した上で，それを利用することができる<br>・店ごとに受けられるサービスと代価を比較できる |
| | 0802030 ★ 希望の食べ物を扱う店を探す | ・食べたいものを示し，店のありかを質問することができる |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・相手の示した店のありかが分かる |
| | 0802040 ★ 電話で予約する | ・一般の店で予約ができることが分かる<br>・一定の条件を示して予約の可・不可について質問することができる<br>・予約の可・不可についての情報を理解することができる<br>・希望の条件（人数・サービス内容など）を伝えることができる<br>・店の示す条件を理解できる<br>・条件の変更を伝えることができる<br>・予約内容の確認ができる<br>・予約のキャンセルができる |
| | 0802060 ★ 店員と話す | ・状況に応じて店員と話す内容が理解できる<br>・店員との応答ができる<br>・注文した品と異なる場合，説明できる |
| | 0802080 ★ 店で人数や禁煙・喫煙などの希望を伝える | ・希望の内容と店による許諾可能性を理解できる<br>・希望の内容を適切に伝えることができる<br>・希望の内容に対する店員の説明が理解できる<br>・希望の座席の位置，種類を伝えることができる |
| | 0802100 ★ メニューを読む | ・メニューの種類を理解できる<br>・メニューの情報（食材，調理方法など）を理解できる （不明な点は店員等に質問できる） |
| | 0802120 ★ メニューを選んで注文する | ・店員を呼ぶことができる<br>・注文する品と数を伝えることができる<br>・店員による注文の確認を理解できる |
| | 0802140 ★ 食券を買う | ・食券により購入するシステムが理解できる<br>・必要なものを選んで券売機を利用できる |
| | 0802170 ★ 追加の注文をする | ・注文する品と数を伝えることができる |
| | 0802190 ★ 支払いをする | ・支払いの意思を伝えることができる<br>・支払いの方法を選ぶことができる<br>・支払いができる |
| 0803 各種サービスを利用する | | |
| | 0803010 ☆ 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する | |
| | 0803040 ★ 店舗を探す | ・知らない人を呼び止めることができる<br>・情報提示を求めることができる<br>・希望するサービスを扱う店を尋ねることができる<br>・提供された（店の情報）情報が理解できる |
| | 0803080 ★ 利用方法を知る | ・情報提示を求めることができる<br>・追加情報を求めることができる<br>・提供された情報を理解できる |
| | 0803100 ★ コンビニエンスストアのサービス（ＡＴＭ，ファックス，公共料金の支払い等）を利用する | ・情報提示を求めることができる<br>・追加情報を求めることができる<br>・希望するサービス内容を伝えることができる<br>・費用や利用条件などを質問できる<br>・提供された情報（費用，利用条件など）を理解できる<br>・機器の表示（文字・記号）が理解できる<br>・表示された指示に従って操作・対応できる<br>・納付書等の記載事項が理解できる<br>・納付書等に的確に記入することができる |

| | | |
|---|---|---|
| 0803110 ★ クリーニング店，レンタルビデオ店，美容院，理容店を利用する | ・来店の目的や希望を申し出ることができる<br>・費用や利用条件などを質問できる<br>・情報提示を求めることができる<br>・追加情報を求めることができる<br>・提供された情報（費用，利用条件など）を理解できる<br>・申込書に必要事項を記入することができる<br>・支払いができる<br>・店員と適切なあいさつを交わすことができる | |
| 0804 商品情報（素材，注意書き等）について理解する | | |
| 0804020 ★ 商品に添えられた情報を的確に理解する | ・求める情報のありかを探し，たどり着くことができる<br>・提供された商品情報（文字情報）を読み取ることができる<br>・追加情報を求めることができる | |
| 0804040 ★ 新聞広告・折り込み広告を理解する | ・求める情報のありかを探し，たどり着くことができる<br>・提供された商品情報（文字情報）を読み取ることができる | |
| 0805 購入額を確認・計算する | | |
| 0805040 ★ レシートを確認する | ・求める情報のありかを探し，たどり着くことができる<br>・提供された情報（文字情報）を読み取ることができる<br>・追加情報を求めることができる | |
| 0805050 ★ レシートを理解する | ・求める情報のありかを探し，たどりつくことができる<br>・提示された文字情報を読み取ることができる<br>・追加情報を求めることができる | |
| 0805080 ★ 代金を支払う | ・提示された代金や支払い方法の情報が理解できる<br>・必要な問い返しができる<br>・支払い方法などの希望を伝えることができる<br>・示された支払い方法が理解できる | |
| 0806 カード等を利用する | | |
| 0806030 ★ カードの利用の可・不可を確認する | ・カード利用の可・不可について質問することができる<br>・カード利用の可・不可についての情報を理解することができる | |
| **０６　お金を管理する** | | |
| **（０９）　● 金融機関を利用する** | | |
| 0901 口座を開設する | | |
| 0901050 ★ 申込みをする | ・口座開設の意志を伝えることができる<br>・係員の説明を聞いて理解できる<br>・必要事項を記入することができる<br>・口座の種類と用途が分かる<br>・口座開設に必要な書類について聞くことができる | |
| 0903 ＡＴＭを利用する | | |
| 0903040 ★ 預金の引出しをする | ・ＡＴＭの指示内容（文字情報）を理解できる<br>・自身が分かる言語に切り替えて使うことができる<br>・ＡＴＭの使い方が分からないときに，係員に聞くことができる | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| Ⅳ　目的地に移動する | | | |
| ０７　公共交通機関を利用する | | | |
| （１０）　● 電車，バス，飛行機，船等を利用する | | | |
| 1001 時刻表を確認する | | | |
| | 1001020 | ★ 発車する時刻や掛かる時間を尋ねる | ・親しくない人にものを尋ねる際の適切な切り出しができる<br>・目的地を伝えることができる<br>・時刻や掛かる時間を尋ねることができる<br>・目的地へ行く交通機関の時間や所要時間を聞くことができる<br>・時間や発車場所を理解できる<br>・駅名，行き先などの駅の表示が理解できる<br>・説明してもらった行き方を繰り返して確認することができる<br>・よく分からないときに聞き返すことができる<br>・PCで路線検索した結果で分からないことを尋ねることができる<br>・携帯で路線検索した結果で分からないことを尋ねることができる |
| 1002 路線図を確認する | | | |
| | 1002060 | ★ 目的地への行き方を尋ねる | ・目的地への行き方を質問することができる<br>・目的地への行き方の説明を理解できる<br>・駅名，行き先などの駅の表示が理解できる<br>・インターネットや携帯電話を使ってルート検索ができる<br>・路線図をもらうことができる<br>・PCで路線検索した結果で分からないことを尋ねることができる<br>・携帯で路線検索した結果で分からないことを尋ねることができる |
| 1004 運賃を支払う・切符を購入する | | | |
| | 1004060 | ★ 券売機を利用する | ・券売機の使い方が分かる<br>・券売機の文字が読める<br>・券売機の使い方を聞くことができる<br>・割引切符やお得な運賃のことを聞くことができる<br>・交通機関の割引等に詳しい人が分かる |
| （１１）　● タクシーを利用する | | | |
| 1101 タクシーを呼ぶ | | | |
| | 1101060 | ★ タクシー乗り場を探す | ・「タクシー」の表示を理解できる<br>・タクシー乗り場の場所を聞くことができる<br>・場所の説明を理解できる |
| | 1101070 | ★ 道路でタクシーを止める | ・「空車」の表示を理解できる<br>・手を挙げてタクシーを止めることができる |
| 1102 行き先を指示する | | | |
| | 1102040 | ★ 行き先を告げる | ・タクシーの運転手に行き先を伝えることができる<br>・道順を説明することができる<br>・行き先の目印になるものを伝えることができる<br>・行き先の目印になりやすい建物や場所が分かる<br>・曲がる場所や止まる場所を具体的に伝えることができる |
| 1103 運賃を支払う | | | |
| | 1103060 | ★ 運賃を聞き取り，支払う | ・タクシーメーターの運賃を理解できる<br>・運賃を聞き取ることができる<br>・現金以外の支払い方法を尋ねることができる<br>・領収書をもらうことができる<br>・雑談に応じることができる<br>・現金以外の支払いが可能かどうか聞くことができる<br>・領収証をもらうことができる |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ０８　自力で移動する | | | |
| （１２）　● 徒歩で移動する | | | |
| 1201 住所・番地を確認する | | | |
| | 1201030 | ★ 住所表示，交差点名，街の案内地図などを読む | ・地名などの漢字の読み方を質問できる<br>・地名などの漢字を読むことができる<br>・案内地図によく使われる記号を理解することができる<br>・地図などのローマ字を読んで場所を理解することができる<br>・住所表示の基本的なルールが分かる |
| 1202 地図を理解する | | | |
| | 1202030 | ★ 地図上で目的地を確認する | ・地名などの漢字を読むことができる<br>・地図によく使用されている記号の意味が分かる<br>・PCで目的地の地図を探すことができる<br>・携帯で目的地の地図を探すことができる |
| | 1202060 | ★ 地図を書いてもらう | ・自分の行きたい場所を説明できる<br>・地図を書いてくれた人の説明が理解できる<br>・書いてもらった地図について質問や確認ができる |
| 1203 交通標識を理解する | | | |
| | 1203030 | ★ 目的地の方向や距離を確認する | ・地名などの漢字を読むことができる<br>・交通標識の意味を理解できる<br>・ローマ字で地名を理解できる |
| 1204 道を聞く | | | |
| | 1204040 | ★ 目的地までの道を尋ねる | ・人を呼び止めることができる<br>・親しくない人にものを尋ねる際の適切な切り出しができる<br>・目的地を説明することができる<br>・掛かる時間を尋ねることができる<br>・説明内容を聞いて理解できる<br>・説明してもらった行き方を繰り返して確認することができる<br>・よく分からないときに聞き返すことができる<br>・説明内容について確認や質問ができる<br>・説明内容がよく分からないときに地図を書いてもらうことができる<br>・目的地の目印となる場所や建物などが分かる |
| Ⅶ　人とかかわる | | | |
| １４　他者との関係を円滑にする | | | |
| （３１）　● 人と付き合う | | | |
| 3101　あいさつをする | | | |
| | 3101010 | ☆ あいさつの種類と目的を理解する | |
| | 3101020 | ☆ ＴＰＯに合った適切なあいさつ形式を理解する | |
| | 3101030 | ★ 時宜にあったあいさつを学んで実行する<br>（年賀状や暑中見舞いのやりとりをする） | ・会社の上司や先生などに定型句で年賀状を書くことができる<br>・送られてきた賀状に簡単な表現で礼状を書くことができる<br>・定型句を使って，暑中見舞いを書くことができる |
| | | （年末年始のやりとりをする） | ・年末の簡単なあいさつを言うことができる<br>・新年の簡単なあいさつをすることができる<br>・お歳暮のような習慣があることが分かる |
| | | （結婚のお祝い） | ・簡単な表現で結婚のお祝いの言葉を言うことができる<br>・お祝いの気持ちを表すことができる |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・結婚のお祝いとして一般的に渡されるものについて分かる<br>・結婚の祝い金の相場が分かる |
| | （葬式に参列する） | ・定型表現で葬式のあいさつを言うことができる<br>・香典について分かる<br>・葬儀の服装やマナーについて分かる |
| | （見舞いに行く） | ・病院の受付で簡単な表現で用件を告げることができる<br>・入院した人の居場所を尋ねることができる<br>・簡単な表現で見舞いの気持ちを言うことができる<br>・見舞いにふさわしい見舞い品とそうでないものがあることを知っている<br>・退出することを伝えることができる |
| | （引越しのあいさつ） | ・引越しのあいさつをすることができる<br>・誰にどのようなあいさつをすることが一般的かを知っている<br>・引越し先で簡単ななあいさつをすることができる |
| | 3101040 ☆ あいさつの文化的相違を理解する | |
| | 3101060 ★ 相手に合わせたあいさつをする | ・相手に応じたあいさつをすることができる |
| | 3101080 ★ 日常のあいさつをする | ・あいさつの種類を選択することができる<br>・あいさつの相手による表現の違いを選択することができる<br>・自分からあいさつするべき状況を判断できる<br>・あいさつに伴う非言語行動ができる<br>・相手のあいさつに応じることができる |
| | 3101130 ★ 人間関係のきっかけを作る | ・今後付き合いをする相手を選べる<br>・初対面のあいさつができる<br>・初対面かどうかわからない場合に話を切り出す方法が分かる |
| 3102 自己紹介をする | | |
| | 3102010 ☆ 自己紹介の仕方を理解する | |
| | 3102020 ☆ 相手や状況に応じた自己紹介の仕方を理解する | |
| | 3102050 ★ 仕事上の公的な自己紹介をする | ・あいさつの種類を選択できる<br>・敬語，丁寧体を適切に使用できる<br>・相手の立場に合わせた表現ができる<br>・所属や職位等，公的なあいさつに必要な事柄を言うことができる<br>・自身の仕事や立場について必要に応じて簡単に話すことができる |
| | 3102070 ★ 私的な場面で自己紹介をする | ・あいさつの種類を選択できる<br>・場面に応じた表現を選択することができる<br>・自身の家族や趣味，プライベートな事柄について，必要に応じて簡単に話すことができる |
| 3103 日本の一般的なマナーを理解し，マナーにのっとって行動する | | |
| | 3103150 ★ 分からないとき，疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する | ・知人や友人に分からない点や疑問に思ったことを聞いたり確認したりすることができる<br>・何をしたらいいか質問することができる<br>・マナーの本などを調べることができる<br>・携帯やインターネットでマナーや習慣について調べることができる<br>・マナーについて，地域差や世代差があることが分かる |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・日本人の振る舞いを観察してどのように振舞えばいいか真似することができる |
| **Ⅷ　社会の一員となる** | | |
| **１５　地域・社会のルール・マナーを守る** | | |
| **（３３）　● 住民としての手続をする** | | |
| 3301 各種手続（転入・転出・外国人登録等）をする | | |
| | 3301020　☆ 各種手続の種類や内容について理解する | |
| | 3301080　★ 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる | ・「外国人登録」の表示を理解できる<br>・外国人登録の窓口の場所を聞くことができる<br>・場所の説明を理解できる<br>・場所の説明について確認や質問をすることができる |
| 3302 各種税金（所得税，住民税等）を支払う | | |
| | 3302080　★ 支払方法を確認する | ・納付書に書かれた情報を理解できる<br>・納付方法を聞くことができる<br>・納付方法の説明を理解できる<br>・支払いをすることができる<br>・支払えない場合にどうすればよいか聞くことができる |
| 3303 確定申告・還付申告を行う | | |
| | 3303040　★ 必要性を確認する | ・確定申告や還付申告が何か聞くことができる<br>・確定申告や還付申告の必要性を確認できる<br>・パンフレットや説明書を読んで理解できる<br>・確定申告や還付申告ができる場所について聞くことができる<br>・確定申告や還付申告が可能な時期について聞くことができる<br>・確定申告や還付申告の公的な情報をインターネットで集めることができる<br>・確定申告や還付申告に関連する外国語による情報をインターネットで集めることができる<br>・確定申告や還付申告に詳しい人が分かる |
| **（３４）　● 住民としてのマナーを守る** | | |
| 3401 ゴミ出し（ゴミの分け方）について理解する | | |
| | 3401040　★ 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する | ・生活情報パンフレット，広報，町内の掲示などを読んで，ゴミ出しの仕方を理解できる<br>・分からない点について人に確認することができる<br>・ごみの分別について，大まかなルールが分かる<br>・ごみを捨てるときに分別するための商品記載マークを理解できる |
| | 3401080　★ 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する | ・隣人に分からないことを質問することができる<br>・隣人の説明を聞いて理解できる<br>・説明で分からないことについて確認や質問をすることができる |
| 3402 公共マナー（ポイ捨て禁止，歩きたばこ禁止等）を理解する | | |
| | 3402030　★ マナーについて人に相談する | ・「ポイ捨て禁止」などの意味を理解できる<br>・公共マナーの各種について質問して理解できる<br>・公共マナーの掲示等を読んで理解できる<br>・日本社会における公共マナーについて基本的な知識を持っている |

| | | | |
|---|---|---|---|
| １６　地域社会に参加する | | | |
| （３５）　● 地域社会に参加する | | | |
| 3501 自治会行事に参加・協力する | | | |
| | 3501040 | ★ 居住地の自治会について隣人に尋ねる | ・自治会について隣人に聞くことができる<br>・自治会の活動に関する説明を理解できる<br>・自治会の役割を理解できる |
| | 3501050 | ★ 自治会の会員になる | ・自治会参加の意思を伝えることができる<br>・参加の方法について質問することができる<br>・申込書などに記入することができる<br>・会費などの説明を読んで理解できる<br>・会員の役割を理解できる<br>・会員を辞めるための連絡ができる |
| | 3501100 | ★ 行事に参加する | ・行事について情報を得ることができる<br>・行事についての相談に参加できる<br>・行事で分担の作業を行うことができる<br>・行事を通じてほかの会員と交流できる<br>・自治会の行事について提案することができる<br>・自治会の行事について積極的に協力を申し出ることができる |
| Ⅸ　自身を豊かにする | | | |
| ２０　余暇を楽しむ | | | |
| （４４）　● 余暇を楽しむ | | | |
| 4401 外出や余暇の計画を立てる | | | |
| | 4401010 | ☆ 余暇を過ごす場所や利用方法を知る | |
| | 4401070 | ★ 適当な人からアドバイスをもらう | ・外出や余暇の計画について人に相談できる<br>・行きたいこと，したいことの希望を述べられる<br>・分からない点について質問できる<br>・パンフレットなどを読んで費用や利用条件などを理解できる<br>・旅行社の申込書などに記入できる |
| 4402 情報（イベント，娯楽施設，地域のサークル活動等）を収集する | | | |
| | 4402080 | ★ 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る | ・知人の話から必要な情報を取ることができる<br>・分からない点について質問できる |
| 4403 地域の公共施設（図書館，スポーツセンター等）を利用する | | | |
| | 4403010 | ☆ 施設の種類や制度について知る | |
| | 4403030 | ★ 利用方法を尋ねる | ・自分の希望を伝えることができる<br>・説明の内容（費用，利用条件など）を理解することができる<br>・提示された書類等を読んで理解できる<br>・利用上の注意点など，分からないことを質問できる |
| Ⅹ　情報を収集・発信する | | | |
| ２１　通信する | | | |
| （４５）　● 郵便・宅配便を利用する | | | |
| 4501 郵便を利用する | | | |
| | 4501020 | ☆ 郵便局のシステムを理解する | |
| | 4501100 | ★ 手紙や葉書を書いて送る | ・手紙の形式が分かる<br>・伝達したいことを書くことができる<br>・封筒や葉書の宛名の書き方が分かる<br>・ポスト投函口の表示が理解できる |
| | 4501120 | ★ 不在配達通知に対応する | ・不在通知が何であるか理解する<br>・不在通知にどのように対応するか理解する |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・配達業者に電話で不在通知があったことを伝えることができる<br>・希望する再配達日を伝えることができる<br>・配達業者の連絡先に多言語サービスがあるか調べることができる |
| 4502 宅配便を利用する | | |
| | 4502060 ★ 宅配便を受け取る | ・配達人とのやり取りができる<br>・荷物の送り主の名前を確認できる<br>・受け取りのサイン・印をする場所が分かる |
| （４６） ● インターネットを利用する | | |
| 4601 インターネットプロバイダーと契約する | | |
| | 4601010 ☆ インターネットのサービス内容・利用方法を理解する | |
| 4602 ネット検索する | | |
| | 4602040 ★ インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する | ・インターネット検索方法を人に聞くことができる<br>・インターネット検索方法の説明を理解することができる<br>・インターネットやパソコンに関連する基礎的な用語を理解している<br>・インターネットの検索方法について聞いたことをメモにまとめることができる<br>・検索したい事柄に応じて質問し理解することができる |
| 4603 電子メールを利用する | | |
| | 4603090 ★ 電子メールを書く | ・メールの書き方について本から情報を得ることができる<br>・メールの書き方について人から情報を得ることができる<br>・メールを作成することができる<br>・メールを作成する際の基本的なマナーについて分かる<br>・メールを作成する際の件名の付け方が分かる<br>・メールを作成する際の宛先，CC，BCCの使い分けが分かる<br>・メールで伝えたほうがよいこととメール以外の手段で伝えたほうがよいことの区別が分かる<br>・パソコンに日本語で入力することができる<br>・携帯電話に日本語で入力することができる |
| （４７） ● 電話・ファクシミリを利用する | | |
| 4701 電話・ファクシミリを発信する | | |
| | 4701100 ★ 電話を掛ける | ・相手を呼び出してもらうことができる<br>・言語のみで説明することができる<br>・相手が不在の時に対応することができる<br>・相手が不在の時に伝言を頼むことができる<br>・相手が不在の時に再度電話をかけることを伝えることができる<br>・留守番電話に適切に用件を吹き込むことができる<br>・留守番電話の吹き込み方についての案内指示を理解することができる |
| 4702 電話・ファクシミリを受信する | | |
| | 4702070 ★ 応答する | ・適切な電話の受け答えができる<br>・ファクシミリの内容が理解できる<br>・電話の取次ぎ，伝言ができる<br>・相手の話を理解できる<br>・電話の内容がよく分からないときに確認や質問ができる<br>・電話の内容について適切なメモを残すことができる<br>・電話の内容について必要なことを伝言することができる |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ２２　マスメディアを利用する | | | | |
| | （４８）　● マスメディア等を利用する | | | |
| | | 4801 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットから情報を収集する | | |
| | | | 4801080 ★ テレビ番組を見る | ・テレビ番組を視聴して情報を収集できる<br>・画面のテロップなどを読んで理解できる<br>・番組表から，見たい番組を探すことができる<br>・番組表を活用して視聴予約をすることができる<br>・見たい番組を録画することができる<br>・チャンネルや時間帯によって放送される番組の大まかなジャンルや特徴を知っている |

# ３．ロールプレイタスク例

## ３．１　ロールプレイタスクによる「評価」について

ロールプレイタスクとは，学習者が日本語を用いて生活上の行為を行えるようになったかどうかを確認するための方法で，指導者と学習者の間で役割を決め，実際に演じ，所定の課題を達成できたかどうかを確認します。３９ページ以下のロールプレイタスク例は，「３．能力記述の一覧」に挙げられた「生活上の行為」のうち一部のものを取り上げ，学習者がそれらの行為を，現実の言語使用場面において達成できるかどうかを確認するための手掛かりとして作成しています。

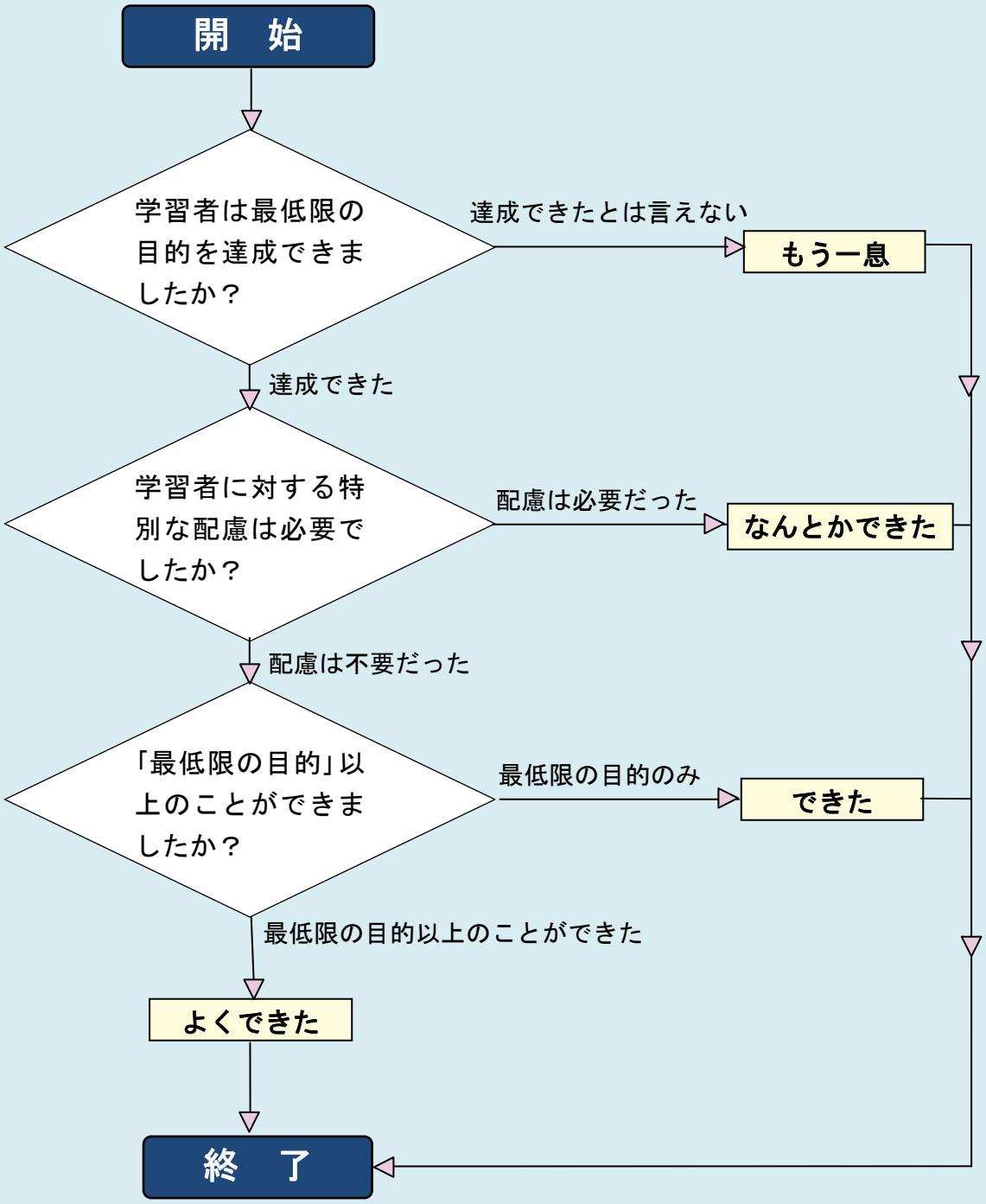
タスクは基本的に，学習者と指導者の間で行われるものとして作成されています。各タスクには，そのタスクに関連する「生活上の行為」の項目番号（「３．能力記述の一覧」に示されているもの）が掲げられています。タスクによっては複数の「生活上の行為」に関係しているものもあります。また，「話す」，「聞く」に関わる能力だけでなく，「読んで話す」「聞きながら書く」など，「読む」，「書く」に関わる能力も適宜関係させながら作成されているものもあります。学習者向けの指示文にはふりがなが付いていますが，必要があれば，状況設定を学習者に口頭でもよく説明してください。「３．能力記述の一覧」に挙げられた項目のすべてをロールプレイタスクとして提示しているわけではありません。タスク例を参考にしながら，各教室において，「５．能力記述の一覧」に挙げられた「生活上の行為」達成の可否を確認するための各種タスクを新たに作成し，実施してください。

前述のようにこれらのロールプレイタスクは，ある「生活上の行為」が**どの程度達成できるようになっているか**を確認（評価）するために行われるものです。教室内で教えた語彙・文型・表現などを覚えているか，というような，**日本語に関する「知識」の定着を確認するためのものではありません。**「生活上の行為」がどの程度達成できるようになっているかの評価は，**ロールプレイに参加した指導者**，および**学習者本人**がそれぞれ行います。

指導者による評価の「水準」としては，以下の４水準を設定します。各水準の意味は，おおむね以下の通りです。また次ページに，評価のためのフローチャートを示します。

| | |
|---|---|
| よくできた | 学習者が，その場面で期待される最低限の目的以上のことを，母語話者からの特別な援助や配慮なしで達成できる状態 |
| できた | その場面で期待される最低限の目的が，母語話者からの特別な援助や配慮がなくても達成できる状態 |
| なんとかできた | その場面で期待される最低限の目的が，母語話者からの特別な援助や配慮（ゆっくり繰り返す，別の言葉で言い換える，相手の発話を辛抱強く待つ，相手の言いたいことを推測して確かめる，一部で相手の母語を使って説明する，など）を受けることでどうにか達成できる状態 |
| もう一息 | 意思疎通がうまく成立しない，またはその場面で期待される最低限の目的も達成できたとはいえない状態 |

評価の手順


開　始
学習者は最低限の目的を達成できましたか？
達成できたとは言えない
もう一息
達成できた
学習者に対する特別な配慮は必要でしたか？
配慮は必要だった
なんとかできた
配慮は不要だった
「最低限の目的」以上のことができましたか？
最低限の目的のみ
できた
最低限の目的以上のことができた
よくできた
終　了

・学習者自身による自己評価の水準としても，同じく「もう一息」「何とかできた」「できた」「よくできた」の 4 水準を設定しますが，学習者の自己評価は特に上記のようなフローチャートに沿っておこなってもらう必要はなく，本人の自由に任せてください。指導者の評価と学習者の自己評価がずれた場合は，なぜそのようなずれが生じたのか，ということも，話し合いのきっかけとしてください。
・指導者，学習者それぞれの評価の結果は，「日本語学習ポートフォリオ」の「１．生活上の行為達成の記録」の対応箇所に記入していきます。また，「１．生活上の行為達成の記録」に含まれる「生活上の行為の事例のリスト」には，中国語、英語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語，スペイン語の訳があります。ポートフォリオの巻末資料「生活上の行為の事例のリスト（多言語)」を参照してください。
・ただし「生活上の行為達成の記録」には，「もう一息」という評価を記入する欄は設けてありません。このポートフォリオにおける「評価」とは，「できるか，できないか」という判定を下すものではなく，「どの程度できるようになっているか」を確認し，その先の学習につなげるものであるからです。「もう一息」という結果になりそうなタスク（現在の学習者にとって難しすぎるタスク）をあえて実施するようなことはせず，「目的達成がある程度はできそうなタスク」を適宜選んで実施するようにしてください。
・同じタスクを，時間を空けて複数回実施し，学習者の能力向上を確認する手段とすることもできます。

・これらの評価は飽くまで日本語教育プログラムの一環として行われるものであり，単に学習者の出来不出来を判断するためのものではありません。「よくできた」「できた」については，学習者に達成感をもたらすものであり，継続的な日本語学習につながる評価になります。また，コミュニケーション上の配慮を必要とする「何とかできた」は，どういった配慮が必要だったかということを振り返ることで，何が学習課題として残っているかということを把握することができます。また，日常生活においては，どういった準備を行えば，一人でもその生活上の行為を行うことができるか考える材料になります。「もう一息」は，その生活上の行為が学習者にとって優先順位が高いものであれば，再度日本語教育プログラムの中に組み込まれるべきものであることになります。

## ３．２　ロールプレイタスク例

ロールプレイタスク例　１
0403 防犯に対処する
0403020　警察（１１０番）に電話する

【学習者向け】
あなたは家に帰りました。すると，玄関の鍵がこわれ，部屋の中はめちゃくちゃでした。そしてさいふや，銀行の通帳などがなくなっていました。どろぼうが入ったようです。警察（１１０番）に電話をかけて，どろぼうが入ったことを伝えてください。

【日本人向け】
あなたは「１１０番センター（通信指令室）」に勤務する警察官です。あるとき，外国人から１１０番通報がありました。
電話をかけてきた外国人に，以下のことを聞いてください（下線の付いた項目は必ず聞いてください。他の項目は，相手の反応を見ながら適宜聞いてください）。

１．<u>何があったか（事件か，事故か）</u>
２．いつ起きたのか
３．<u>場所はどこか（番地）</u>
４．犯人を見たか
５．いまどうなっているか
６．<u>電話をかけてきた人の名前，連絡先（電話番号）</u>

そして，すぐに警察官を向かわせる旨を伝えてください。

**○この場面で期待される「最低限の目的」**
上記６項目のうち，下線のついた項目の情報を日本人側に伝えることができること
**○「最低限の目的」以上のこと（例）**
上記６項目のうち，下線のついていない項目の情報や，その他の情報についても伝えることができること，等

## ロールプレイタスク例　２

0801 対面販売で購入する

0801080　売り場を尋ねる

【学習者向け】

あなたは運動会のため，「子ども用の靴」を買いたいと思い，デパートに行きました。デパートの店員に，どこに行けばいいかを聞いてください。

【日本人向け】

あなたはデパートの店員です。外国人のお客様に質問を受けました。以下のフロアガイドを見せながら，お客様に対応してください。

### ○この場面で期待される「最低限の目的」

子供用の靴を買うために，どこに行けばいいかが分かること

### ○「最低限の目的」以上のこと（例）

子供の運動会のことなどについて，店員と自由な会話が展開できること，等

ロールプレイタスク例　３

0801 対面販売で購入する

0801190　試着を申し出る／0801200　色違いのものを頼む（課題複合例）

【学習者向け】

あなたは，シャツを買うため，デパートに行きました。いいシャツを見つけたので，店員さんを呼んで，買う前にシャツを着てみたいと伝えてください。

ところが，そのシャツを着てみたら，シャツの色があなたにはあまり合いませんでした。店員さんに，「違う色のシャツを見せてほしい」と伝えてください。

【日本人向け】

あなたはデパートの婦人服（紳士服）売り場の店員です。シャツの試着を希望するお客様の応対をしてください。試着後，そのシャツが気に入ったかどうかも確認してください。

**○この場面で期待される「最低限の目的」**

シャツを試着させてもらい，色が気に入らないことを伝えることができること

**○「最低限の目的」以上のこと（例）**

同じ型・同じサイズで，色だけ違うシャツを持ってきてもらうことができること。また，試着したシャツが気にいったかどうか，などのことについて，店員と自由な会話を展開することができること，等

ロールプレイタスク例　４

0103 医者の説明・指示を理解し，応答する

0103010　医師の診察を受ける（メモをとりながらのロールプレイ）

【学習者向け】

あなたは，病院で診察を受け，先生から薬の説明を聞いています。大事なことですから，必ずメモをとり，しっかりと聞いてください（メモは，あなたの母語で書いてもいいです)。先生の言うことが分からないときは，先生に質問してください。

【日本人向け】

あなたは病院の医師です。これから外国人の患者さんに，薬の説明をします。以下の情報を伝えてください。相手の反応を見ながら，確実に伝わるように説明してください。

・今回の薬は「抗生物質」と「胃薬」，　２週間分
・抗生物質は１日３回，２錠ずつ，胃薬は１日３回，１錠ずつ，食後に飲むこと
・抗生物質は途中で症状がよくなっても飲むのをやめず，必ず２週間飲み続けること
・抗生物質を飲むと胃が荒れるので，胃薬も出す。抗生物質と胃薬は同時に飲むこと

ひと通り説明が終わったら，患者さんが薬の飲み方を正しく理解できているかどうか確かめるため，いま聞いてもらった説明の内容を，患者さん自身に説明してもらってください。特に以下のことについて，患者さんから説明がなければあなたから質問してください。
必要あれば，患者さんが書いたメモを見せてもらいながら質問をしてもかまいません。

・今回渡す薬は，何種類ですか？
・薬は，いつ，いくつずつ飲みますか？
・薬は，いつまで飲みますか？
・薬の飲み方について，特に注意しなければならないことは何ですか？

**○この場面で期待される「最低限の目的」**

薬の飲み方，飲む際に注意すべきことが理解できていること

**○「最低限の目的」以上のこと（例）**

薬を飲む際に注意すべきことを，日本語で要領よく説明することができること，等

ロールプレイタスク例　５

4403　地域の公共施設（図書館，スポーツセンター等）を利用する

4403030　利用方法を尋ねる（書類に記入しながらのロールプレイ）

【学習者向け】

あなたは，あなたの職場（または学校）の近くの図書館に行きました（そこには外国人向けの本もたくさんあります）。

図書館の係の人に，あなたがこの図書館を使えるかを聞いてください。そしてもし使える場合は，図書館を使うための手続きをしてください。手続きで分からないことがあるときは，係の人に聞いてください。

【日本人向け】

あなたは，図書館のカウンターで貸出業務をしています。あるとき外国の人が，この図書館で本が借りられるかどうかを聞きに来ました。

その図書館では，市内に住んでいるか，市内に通勤・通学をしていれば利用者登録をすることができます。

その外国人が，図書館の利用条件に合致しているかを尋ね，もし条件に合っている場合は，「市立図書館　利用申込書」に記入してもらってください。その際「市立図書館申込時に必要なもの」も示しながら，必要書類を提示してもらってください。もし外国人が，自力で文書を読んだり，申込書を書いたりするのが難しいようであれば，読解・記入を手伝ってあげてください。

**○この場面で期待される「最低限の目的」**

図書館の利用手続きを完了することができること

**○「最低限の目的」以上のこと（例）**

「図書館の利用条件には合致しているが，現在必要書類を持っていない」というようなことがあっても，今後どうすればよいかについて，係と相談ができること，等

ロールプレイタスク例５の資料例（１）

# 市立図書館　利用申込書

□新規　□変更　□再発行　□更新

□あなたは市内にお住まいの方ですか？

□あなたは市内に通勤，通学している方ですか？

※太枠の中を黒のボールペンでご記入ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 申込日　平成　年　月　日 | | 利用者カード番号 | |
| フリガナ | | | 性別 |
| （なまえ）氏名 | （氏） | （名） | □男　□女 |
| （たんじょうび）生年月日 | □明治　□大正　□昭和　□平成　□西暦<br>年　月　日 | | |
| （じゅうしょ）住所 | （〒　－　）<br> | | |
| （でんわ）電話 | 自宅　－　－ | 携帯　－　－ | |
| | その他 | | |
| 希望する連絡方法 | 電話（□自宅　□携帯）　□連絡不要<br>□ｅメール　（ｅメール連絡を希望される方は，以下にメールアドレスを書いてください）<br>[　@　] | | |

●通勤・通学先（住所が市内以外の方はご記入ください）

| | | |
|---|---|---|
| □通勤　□通学 | 通勤先・通学先名称 | |
| 所在地 | （〒　－　）<br>電話（　－　－　内線　） | |

●帰省先（帰省先のある方はご記入ください）

| | |
|---|---|
| 住所 | （〒　－　） |
| 電話 | －　－ |

※ご記入の個人情報は，図書館をご利用いただくためだけに使用します。

ロールプレイタスク例５の資料例（２）

市立図書館利用申込時に必要なもの

① 利用者カード（新規申込時には必要ありません）
② 現在の住所を確認できるもの（＊１）
③ 市内通勤・市内通学を確認できるもの（＊２）
（③は，住所が市内以外の場合のみ必要になります）

＊１　現在の住所を確認できるもの
いずれも，現在の住所が記載されているものが必要です。
〇運転免許証
〇健康保険証
〇住民基本台帳カード等，公共機関で発行している証明書等
〇外国人登録票
〇社員証・学生証・生徒手帳
〇ご本人宛の着信郵便物・宅配等配達伝票
〇公共料金等の請求書・領収書

＊２　市内通勤・市内通学を確認できるもの
いずれも，市内の通勤先・通勤先住所が記載されているものが必要です。
〇勤務先住所が記載された社員証
〇勤務先が発行した在勤証明書
（勤務先名・勤務先住所・本人氏名が記載されているもの）
〇市内の勤務先住所が記載されている本人名刺
〇在学先住所が記載されている学生証
〇在学先が発行した在学証明証
（学校名・学校住所・本人氏名が記載されているもの）

（※ロールプレイタスク例５の資料例（１）（２）ともに「仙台市図書館利用申込書」
http://lib-www.smt.city.sendai.jp/guide/dl.html　を参考に作成）

# Ⅲ. 日本語学習ポートフォリオ

# 日本語学習ポートフォリオ

日本では，日本語がコミュニケーション手段として使用されることが多く，日本語を学習することで同じ地域で暮らす人や職場の同僚，学校の先生などとのコミュニケーションがスムーズになります。

この「日本語学習ポートフォリオ」は，日本語を使って生活できるようになるために必要な日本語学習について記録するためのものです。「自分が勉強したこと」「自分ができるようになったこと」「自分がこれから勉強したいこと」を記録し，周りの日本語教室の人と共有しながら，日本語学習の計画を立ててください。

この「日本語学習ポートフォリオ」では日本語を学習する目的・目標を次のように考えています。

**【目的】**

言語・文化の相互尊重を前提としながら，日本語で意思疎通を図り生活できるようになること。

**【目標】**

○　日本語を使って，健康かつ安全に生活を送ることができるようになること
○　日本語を使って，自立した生活を送ることができるようになること
○　日本語を使って，相互理解を図り，社会の一員として生活を送ることができるようになること
○　日本語を使って，文化的な生活を送ることができるようになること

この目的，目標を達成するために，**【１．生活上の行為達成の記録】【２．学習の記録】【３．社会生活の記録】**を用意しています。
（※ほかに自分が記録したいことや周りに伝えたいこと，必要だと思う情報は自由に新しくシートを作ってください。）

また，「生活上の行為の事例の一覧」については巻末に中国語，英語，韓国・朝鮮語，ポルトガル語，スペイン語のものがありますので，参考にしてください。

**【１．生活上の行為達成の記録】**では，あなたの日本語の学習について，どこで，どのくらい学習したのか。そこでは，どんなことを目標にして学習をしたのか。その結果，どんなことができるようになったのかを記録します。

**【２．学習の記録】**では，あなたが日本語でできるようになったことについて，いつどこで，どんなことを学習したのかを記録します。

**【３．社会生活の記録】**では，あなたが，これまでに日本のどこに，どのくらい住んでいたのか，自分の国や日本で，これまでにしてきた仕事のことを記録します。

●この記録を振り返り，これまでに自分が日本語でできるようになったこと，これからできるようになりたいことを考えてみましょう。

●この記録を家族や近くに住んでいる人にも見せてみましょう。あなたが日本語を使うきっかけになるだけでなく，周りの人たちがあなたを助けてくれるきっかけになるかもしれません。

●引越しなどで日本語教室が変わったときは，新しい日本語教室の人にも見せてください。新しい日本語教室の人は，あなたの学習を助けるための情報が必要です。これを見ることで，あなたに合った学習を用意してくれるでしょう。

●この記録は，新しい学校に行くときや仕事を探すときにも役立ちます。新しい学校や会社の人たちは，あなたが日本語を使って何ができるのかを理解してくれるはずです。

●ポートフォリオをなくしてしまったら，日本語教室の人とまた一緒に作ってください。一緒に記録を作り直しながら，また，これからの目標や計画を立ててください。

●日本語を学習してできるようになったことは，ロールプレイ等の**【タスク】**を用いて日本語教室の人と一緒に確認しましょう。ロールプレイや実際に日本語を使って何かをしてみて，どれぐらいできるようになったか確認しましょう。**【タスク】**の結果は**【１．生活上の行為達成の記録】**に書きます。すべて完全にできる必要はありません。教室ではなく，実際の生活の中で日本語を使ってできたことは**【３．社会生活の記録】**の**【３－１　生活上の行為の記録】**に書きましょう。**【１．生活上の行為達成の記録】**に該当するものがあれば，教室の人に確認してもらって，その結果を**【１．生活上の行為達成の記録】**に書きましょう。できるようになったこと，まだ勉強が必要なことを確認して，これからの日本語学習の目標を日本語教室の人と一緒に考えましょう。

# 1．生活上の行為達成の記録

※　「生活上の行為」ができるようになったかどうか，日本語教室の人とロールプレイ等の**【タスク】**を行って確認しましょう。

**【例】**

(1)ロールプレイ等の**【タスク】**を行った日付を書きます。
(2)ロールプレイ等の**【タスク】**を行った場所を書きます。
(3)あなたがどのくらいできるようになったかを，自分で考えて書きます。

| | | |
|---|---|---|
| ◎＝よくできた | ○＝できた | △＝なんとかできた |

(4)あなたがどのくらいできるようになったかを，指導者に書いてもらいます。

| | | |
|---|---|---|
| ◎＝よくできた | ○＝できた | △＝なんとかできた |

＊複数の「生活上の行為」を組み合わせて行う場合もあります。＜　＞で示しました。
＊「情報」について学習した場合は、「○」を書きます。

（例）

| 生活上の行為 | 4技能/情報 | 年月日（1） | 場所（2） | 私の評価（3） | 指導者の評価（4） |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　健康・安全に暮らす | | | | | |
| 01　健康を保つ | | | | | |
| (01)医療機関で治療を受ける | | | | | |
| 01 隣人に容態を伝えて助言を求める | 話聞 | 2011.4.1 | ○○教室 | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | 2011.9.3 | ○○教室 | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 02 初診受付で手続をする | 話聞読書 | 2011.4.8 | ○○教室 | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 03 医者の診察を受ける | 話聞 | 2011.4.8 | ○○教室 | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |

２回タスクをした場合は，それぞれ評価を書くことができます。

自分と指導者とで評価が違う場合も，合わせる必要はありません。どうして違う評価になったか指導者の人と話をしてみましょう。

タスクをした後は，（３）に私の評価を書きましょう。（４）には指導者にも評価を書いてもらいましょう。

【生活上の行為の事例のリスト】

| 生活上の行為 | 4技能/情報 | 年月日 | 場所（教室名） | 私の評価 | 指導者の評価 |
|---|---|---|---|---|---|
| **Ⅰ　健康・安全に暮らす** | | | | | |
| **01　健康を保つ** | | | | | |
| **(01)医療機関で治療を受ける** | | | | | |
| 01 隣人に容態を伝えて助言を求める | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 02 初診受付で手続をする | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 03 医者の診察を受ける | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 04 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **＜医者とやりとりをする＞**<br>03 医者の診察を受ける<br>04 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **(02)薬を利用する** | | | | | |
| 01 医療機関で処方せんをもらい，内容を確認する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 02 症状を説明し，薬を求める | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 03 薬剤師等の「効能，用法，注意」の説明を理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **＜医療機関／処方箋薬局で薬について聞く＞**<br>01 医療機関で処方せんをもらい，内容を確認する<br>03 薬剤師等の「効能，用法，注意」の説明を理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **＜薬局で薬を買う＞**<br>02 症状を説明し，薬を求める<br>03 薬剤師等の「効能，用法，注意」の説明を理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **（03）健康に気を付ける** | | | | | |
| 01 流行性の病気についての情報 | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | を理解し適切に対処する | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 02 食品や飲料水の安全情報を理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| **02　安全を守る** | | | | | | |
| | **（04）事故に備え，対応する** | | | | | |
| | 01 各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険，感電注意，立入禁止等） | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 02 有効な施錠の仕方について理解する | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 03 警察（１１０番）に電話する（事件等） | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 04 近くの人に知らせる（事件等） | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 05 救急車を要請する | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 06 近くの人に知らせる（事故等） | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | **＜交通事故に対処する＞**<br>05 救急車を要請する<br>06 近くの人に知らせる（事故等） | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | **（05）災害に備え，対応する** | | | | | |
| | 01 自治体広報，掲示，看板等を理解し，現地を確認する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 02 避難場所・方法を理解する・人に聞く | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 03☆地震について理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 04 身を守る（地震発生時） | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 05☆台風について理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 06 天気予報・台風情報に留意し理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | 07 消防・救急（119 番）や警察（110 番）に電話する（火災等） | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | **＜災害時の避難場所の確認をする＞**<br>01 自治体広報，掲示，看板等を理解し，現地を確認する<br>02 避難場所・方法を理解する・人に聞く | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **Ⅱ　住居を確保・維持する** | | | | | | |
| **03　住居を確保する** | | | | | | |
| **（06）住居を確保する** | | | | | | |
| | **＜ 不動産業者で住居についての相談をする＞**<br>01 不動産業者に相談する<br>02 居住する地域を選択する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 賃貸契約をする | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04 引っ越し業者に依頼する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 05 必要な手続を行う | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **04　住環境を整える** | | | | | | |
| **（07）住居を管理する** | | | | | | |
| | 01☆開始手続きについて理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 02 申込をする（電気，ガス，水道等） | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **Ⅲ　消費活動を行う** | | | | | | |
| **05　物品購入・サービスを利用する** | | | | | | |
| **（08）物品購入・サービスを利用する** | | | | | | |
| | 01 必要な品物を扱う店等を探す | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 02☆目的によって店舗の種類を使い分けることを知る | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 03 販売しているところを探す | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04 デパート，スーパーマーケット，コンビニ，電器店，書店等で買い物をする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | **＜欲しい物の売り場を探す＞**<br>05 店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す<br>06 売り場を尋ねる | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 07 店員に商品について尋ねる | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 08 値段を知る | 読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 09 商品の機能や値段を尋ねる | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 10 商品の表示を読む | 読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 11 値段・税率を計算する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 12 試着を申し出る | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 13 色違いのものを頼む | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 14 サイズの変更を申し出る | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | **＜試着して購入をする＞**<br>12 試着を申し出る<br>13 色違いのものを頼む<br>14 サイズの変更を申し出る | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 15 ポイントカードや割引券を利用する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 16 クレジットカードを利用する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 17 必要なものを選んで購入する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 18 支払いをする（対面販売） | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | **＜カードを使って支払いをする＞**<br>18 支払いをする（対面販売）<br>16 クレジットカードを利用する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 19 返品・交換をする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 20 注文する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 21 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する（飲食店等の利用） | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 22 希望の食べ物を扱う店を探す | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 23 電話で予約する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 24 店員と話す | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 25 店で人数や禁煙・喫煙などの希望を伝える | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 26 メニューを読む | 読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 27 メニューを選んで注文する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | **＜メニューを見て，店員に質問しながら注文をする＞**<br>26 メニューを読む<br>27 メニューを選んで注文する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 28 食券を買う | 聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 29 追加の注文をする | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 30 支払いをする（飲食店） | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | **＜クレジットカードを使って支払いをする＞**<br>30 支払いをする（飲食店）<br>16 クレジットカードを利用する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 31☆店ごとに受けられるサービスと代価を理解する(各種サービスの利用) | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 32 店舗を探す（街頭で） | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 利用方法を知る | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 34 コンビニエンスストアのサービス（ＡＴＭ，ファックス，公共料金の支払い等）を利用する | 話聞読書 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 35 クリーニング店，レンタルビデオ店，美容院，理容店を利用する | 話聞読書 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 36 商品に添えられた情報を的確に理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 37 新聞広告・折り込み広告を理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 38 レシートを確認する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 39 レシートを理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 40 代金を支払う | 話聞読(?) | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 41 カードの利用の可・不可を確認する | 話聞 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| **06　お金を管理する** | | | | | |
| **（09）金融機関を利用する** | | | | | |
| 01 申込みをする（口座開設） | 話聞読書 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 02 預金の引出しをする | 聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| **Ⅳ　目的地に移動する** | | | | | |
| **07　公共交通機関を利用する** | | | | | |
| **（10）電車、バス、飛行機、船等を利用する** | | | | | |
| 01 発車する時刻や掛かる時間を尋ねる | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 02 目的地への行き方を尋ねる | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| 03 券売機を利用する | 話聞読 | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |
| | | | | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | （11）タクシーを利用する | | | | | |
| | 01 タクシー乗り場を探す | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 02 道路でタクシーを止める | 読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 行き先を告げる | 話 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04 運賃を聞き取り，支払う | 聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | ＜タクシーを利用する＞<br>03 行き先を告げる<br>04 運賃を聞き取り，支払う | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 08　自力で移動する | | | | | | |
| | （12）徒歩で移動する | | | | | |
| | 01 住所表示，交差点名，街の案内地図などを読む | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 02 地図上で目的地を確認する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 地図を書いてもらう | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04 目的地の方向や距離を確認する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 05 目的地までの道を尋ねる | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| Ⅶ　人とかかわる | | | | | | |
| 14　他者との関係を円滑にする | | | | | | |
| | （31）人と付き合う | | | | | |
| | 01☆あいさつの種類と目的を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 02☆ＴＰＯに合った適切なあいさつ形式を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する:年賀状／暑中見舞い | 読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する：年末年始の挨拶 | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する:結婚／葬式／見舞い | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する：引っ越し | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 04 あいさつの文化的相違を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| 05 相手に合わせたあいさつをする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 06 日常のあいさつをする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 07 人間関係のきっかけを作るあいさつをする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 08☆自己紹介の仕方を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| 09☆相手や状況に応じた自己紹介の仕方を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| 10 仕事上の公的な自己紹介をする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 11 私的な場面で自己紹介をする | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 12 分からないとき，疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する（日本の一般的なマナー等について） | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **Ⅷ　社会の一員となる** | | | | | |
| **15　地域・社会のルール・マナーを守る** | | | | | |
| **（33）住民としての手続をする** | | | | | |
| 01☆各種手続の種類や内容について理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| 02 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 03 支払方法を確認する（各種税金） | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 04 必要性を確認する（確定申告，還付申告） | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| **（35）地域社会に参加する** | | | | | |
| 01 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 02 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 マナーについて人に相談する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 16　地域社会に参加する | | | | | | |
| （35）地域社会に参加する | | | | | | |
| | 01 居住地の自治会について隣人に尋ねる | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 02 自治会の会員になる | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 行事に参加する | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| Ⅸ　自身を豊かにする | | | | | | |
| 20　余暇を楽しむ | | | | | | |
| （44）余暇を楽しむ | | | | | | |
| | 01☆余暇を過ごす場所や利用方法を知る | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 02 適当な人からアドバイスをもらう | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04☆施設の種類や制度について知る（地域の公共施設） | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 05 利用方法を尋ねる（地域の公共施設） | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| Ⅹ　情報を収集・発信する | | | | | | |
| 21　通信する | | | | | | |
| （45）郵便・宅配便を利用する | | | | | | |
| | 01☆郵便局のシステムを理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| | 02 手紙や葉書を書いて送る | 話聞書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 03 不在配達通知に対応する | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | 04 宅配便を受け取る | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| （46）インターネットを利用する | | | | | |
| 01☆インターネットのサービス内容・利用方法を理解する | 情報 | | | ○ | ○ |
| 02 インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 03 電子メールを書く | 話聞読書 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| （47）電話・ファクシミリを利用する | | | | | |
| 01 電話を掛ける | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 02 応答する | 話聞 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| 22　マスメディアを利用する | | | | | |
| （48）マスメディア等を利用する | | | | | |
| 01 テレビ番組を見る | 話聞読 | | | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ | ◎ ○ △<br>◎ ○ △ |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

＊ここに挙げたもの以外の活動を行った時は，リストの最後に記入してください。

# ２．学習の記録

**【２－１　教室活動の記録】**では，あなたが学習している日本語教室（学校・機関）について，教室の名前，機関，曜日，時間などを記録します。このページは，その日本語教室での【毎回の学習の記録】の表紙のページになります。

**【２－２　毎回の学習の記録】**では，日本語教室での毎回の学習のことを記録します。この記録は，日本語で書かなくてもかまいません。

●毎回の教室ごとに，その日に日本語でできるようになったことや，難しいと思ったこと，またこれから学習したいと思うことを，振り返りましょう。

●この記録は，指導者と話し合いながら記入しましょう。話し合いながら，日本語でできるようになったこと，これからできるようになりたいことを一緒に考えてみましょう。

●この記録を家族や近くに住んでいる人にも見せてみましょう。あなたが日本語を使うきっかけになるだけでなく，周りの人たちがあなたを助けてくれるきっかけになるかもしれません。

●引越しなどで日本語教室が変わったときは，新しい日本語教室の人にも見せてください。新しい日本語教室の人は，あなたの学習を助けるための情報が必要です。これを見ることで，あなたに合った学習を用意してくれるでしょう。

## ２－１　教室活動の記録

### 【例】

(1) 日本語の学習をした教室や学校，機関の名前を書きます。
(2) 日本語教室で日本語の学習を始めた年と月，学習が終わった年と月を書きます。
(3) この日本語教室で学習している間の大きな目標を書きます。毎回の教室の目標ではありません。教室の全部の学習で，できるようになりたいと思ったことを書きます。
(4) この日本語教室で学習している間に，できるようになったことを書きます。
(5) 日本語教室で使った教科書や教材の名前を書きます。プリントなどを使った場合は，このポートフォリオにとじておきましょう。

（例）

| 学習の記録　No.1 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | あさひ日本語教室 |
| (2) | 期間 | ２０１０年　４月～　２０１０年　７月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)家族のことを話す<br>2)仕事のことを話す<br>3)病院へ行く |
| (4) | できるようになったこと | 1)父，母，つま，こども，おじいさん，おばあさん，おとうと<br>2)ブラジルで，電子部品の工場で働きました。<br>3)あたまが，いたいんです。はが，いたいんです。 |
| (5) | 教科書や教材の名前 | 1)日本語でできること<br>2)教室のプリント<br>3) |

| 学習の記録　No.1 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | |
| (2) | 期間 | 年　　月～　　年　　月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)<br>2)<br>3) |
| (4) | できるように<br>なったこと | 1)<br>2)<br>3) |
| (5) | 教科書や教材の<br>名前 | 1)<br>2)<br>3) |

| 学習の記録　No.2 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | |
| (2) | 期間 | 年　　月～　　年　　月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)<br>2)<br>3) |
| (4) | できるように<br>なったこと | 1)<br>2)<br>3) |
| (5) | 教科書や教材の<br>名前 | 1)<br>2)<br>3) |

| 学習の記録　No. 3 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | |
| (2) | 期間 | 年　　月～　　年　　月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)<br>2)<br>3) |
| (4) | できるように<br>なったこと | 1)<br>2)<br>3) |
| (5) | 教科書や教材の<br>名前 | 1)<br>2)<br>3) |

| 学習の記録　No. 4 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | |
| (2) | 期間 | 年　　月～　　年　　月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)<br>2)<br>3) |
| (4) | できるように<br>なったこと | 1)<br>2)<br>3) |
| (5) | 教科書や教材の<br>名前 | 1)<br>2)<br>3) |

| 学習の記録　No.5 | | |
|---|---|---|
| (1) | 教室の名前 | |
| (2) | 期間 | 年　　月～　　年　　月 |
| (3) | 学習の目標 | 1)<br>2)<br>3) |
| (4) | できるように<br>なったこと | 1)<br>2)<br>3) |
| (5) | 教科書や教材の<br>名前 | 1)<br>2)<br>3) |

## ２－２　毎回の学習の記録

### 【例】

(1) 今日の教室で学習するテーマを記入します。例）病院へ行く，地震，買い物をする
(2) 今日の教室で新しく覚えたことばを記入します。
(3) 今日の教室で新しく覚えた文を記入します。
(4) 今日のテーマについて，思ったことを記入します。生活の中で役に立つと思ったこと，難しいと思った文などを記入します。記入したら，指導者の人にも見てもらって，感じたことを書いてもらいましょう。
(5) 生活の中で，これから使ってみたいことばや文を記入します。

**【今日　学習したこと】**

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | 病院へ行く |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | 外科，内科，小児科，咳，やけど，熱，めまい |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | どこへ行きますか？どうしましたか？頭が痛いんです。やけどをしました。熱があります。 |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | くすりのこと |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | びょうきのことは　やくにたちます。べんりです。 |
| | 指導者のコメント |
| | びょうきのなまえは，たんごだけではなく，ぶんで　いえるようにしましょう。 |

## 【今日　学習したこと】

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | |
| | 指導者のコメント |
| | |

次のページに，今日の教室で使ったプリントなどを，とじておきましょう。

## 【今日　学習したこと】

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | |
| | 指導者のコメント |
| | |

次のページに，今日の教室で使ったプリントなどを，とじておきましょう。

## 【今日　学習したこと】

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | |
| | 指導者のコメント |
| | |

次のページに，今日の教室で使ったプリントなどを，とじておきましょう。

## 【今日　学習したこと】

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | |
| | 指導者のコメント |
| | |

次のページに，今日の教室で使ったプリントなどを，とじておきましょう。

## 【今日　学習したこと】

| 月　　日　　曜日 | 指導者の名前 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| (1) | 今日のテーマ |
| | |
| (2) | 新しく覚えたことば |
| | |
| (3) | 新しく覚えた文 |
| | |
| (4) | これから学習したいことばや文 |
| | |
| (5) | 今日のテーマはどうでしたか。 |
| | |
| | 指導者のコメント |
| | |

次のページに，今日の教室で使ったプリントなどを，とじておきましょう。

# ３．社会生活の記録

## ３－１　生活上の行為の記録

日本語教室の外で実際にできたことを書きましょう。

**【例】**

| | いつ | どこで | 日本語を使って何をしたか |
|---|---|---|---|
| **例** | ２０１０年　１０月 | 銀行 | 口座を開いた |

| | いつ | どこで | 日本語を使って何をしたか |
|---|---|---|---|
| **1** | 年　　月 | | |
| **2** | 年　　月 | | |
| **3** | 年　　月 | | |
| **4** | 年　　月 | | |
| **5** | 年　　月 | | |
| **6** | 年　　月 | | |
| **7** | 年　　月 | | |
| **8** | 年　　月 | | |
| **9** | 年　　月 | | |
| **10** | 年　　月 | | |

## ３－２　生活の記録

**【例】**

| | 住み始めたとき | 住んでいたところ |
|---|---|---|
| **例** | ２０１０　年　８　月 | 埼玉　　県　　さいたま　　市・区 |

| | 住み始めたとき | 住んでいたところ |
|---|---|---|
| **1** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **2** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **3** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **4** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **5** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **6** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **7** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **8** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **9** | 年　　月 | 県　　市・区 |
| **10** | 年　　月 | 県　　市・区 |

## ３－３　仕事の記録

**【例】**

| | 働き始めたとき | 会社の名前 | 仕事の種類 |
|---|---|---|---|
| **例** | ２０１０年　１０月 | ●●電子株式会社 | エンジニア |

| | 働き始めたとき | 会社の名前 | 仕事の種類 |
|---|---|---|---|
| **1** | 年　　月 | | |
| **2** | 年　　月 | | |
| **3** | 年　　月 | | |
| **4** | 年　　月 | | |
| **5** | 年　　月 | | |
| **6** | 年　　月 | | |
| **7** | 年　　月 | | |
| **8** | 年　　月 | | |
| **9** | 年　　月 | | |
| **10** | 年　　月 | | |

# 【資料】生活上の行為の事例の一覧（多言語）

【中文：中国語】第 82～83 页

- 从第 82 页开始列出的“标准教程案中有关生活行为的事例”，重新刊登了小册子“有关针对《在日本生活的外国人》的日语教育标准教程案”中第 12、13 页中的内容。
- 在第 82 页和 83 页列出了中文的译文。请各地区在编写日语教育课程以及学习的人选择自己在生活中所必要的行为时，作为资料加以参考利用。

【English：英語】Page 84-85

- The “Examples of Actions in Daily Life to be Included in the Standard Draft Curriculum” on page 82 onwards is a copy of the content on page 12 and 13 of the “Standard Draft Curriculum of Japanese Education for Foreign Residents.”
- The English translation is on page 84 and 85. Please refer to this part when local governments produce a Japanese language education program and when learners of the Japanese language choose the topics that they need to learn for their everyday lives.

【한국·조선어：韓国・朝鮮語】86-87 페이지

- 82 페이지부터 열거하는 ‘표준적인 커리큘럼 안에서 취급하는 생활상의 행위 사례’는 책자 ‘생활자로서의 외국인에 대한 일본어 교육의 표준적인 커리큘럼 안에 대하여’의 12, 13 페이지부터 다시 수록한 것입니다.
- 86 페이지와 87 페이지에 한국·조선어 번역을 게재하였습니다. 각 지역에서 일본어 교육 프로그램을 작성할 때나 학습자 자신이 필요한 생활상의 행위를 선택할 때 자료로 활용하십시오.

【Português：ポルトガル語】páginas 88 a 89

- Os “Exemplos de situações do cotidiano tratadas na sugestão de currículo padrão”, a partir da página 82, são compilações do livreto “Sugestão de currículo padrão do ensino de japonês aos estrangeiros que vivem no Japão”, páginas 12 e 13.
- A tradução para o português está nas páginas 88 e 89. Esperamos que esse material seja aproveitado em várias regiões para se elaborar o programa de ensino do japonês, ou para que o próprio estudante possa escolher uma situação do cotidiano em que necessita utilizar o japonês.

【Español：スペイン語】Páginas 90 - 91

- Los “ejemplos de acción en la vida tratados en el plan de currículo estándar”, los cuales se indican a partir de la página 82, son los extraídos desde las páginas 12 - 13 del Librillo “Plan de currículo estándar de enseñanza del idioma japonés para ‘extranjeros que viven en Japón’”.
- En las páginas 90 - 91 está la traducción al español. Aprovéchenla como referencia cuando elaboren un programa de enseñanza del idioma japonés en cada región o para que aquellos que aprendan el idioma japonés puedan seleccionar la acción que quieren tomar en la vida.

【日本語】22～23 ページ

・82 ページから示す「カリキュラム案で扱う生活上の行為の事例」は冊子「「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について」の 12～13 ページから再録したものです。
・82～91 ページに中国語，英語，韓国・朝鮮語，ポルトガル語，スペイン語での訳を掲載しています。各地域において日本語教育プログラムを作成する際や，学習者が自ら必要な生活上の行為を選択する際の資料として活用してください。

【中文：中国語】标准教程案中有关生活行为的事例

## Ⅰ　健康安全地生活

### 01　保持健康

#### （01）在医疗机构接受治疗

01 告诉邻居病情，请求给予指点
02 在初诊挂号处办理手续
03 接受医生的诊察
04 询问疾病的应对法和在生活上的注意事项等并理解其答复

#### （02）服药

01 在医疗机构得到处方、确认内容
02 说明病情、要求开药
03 理解药剂师等有关「功效、服用方法、注意事项」的说明

#### （03）注意健康

01 理解关于流行病的信息并做出正确的应对
02 理解食品及饮用水的安全信息

### 02　确保安全

#### （04）预防并应对事故

01 理解各种标识和注释等（高压电危险、注意触电、禁止入内等）
02 理解有效的上锁方法
03 给警察（拨打 110）打电话
04 通知附近的人（事件等）
05 要求派救护车
06 通知附近的人（事故等）

#### （05）预防并应对灾害

01 理解自治体的宣传、布告、牌子等，确认现场
02 理解并向人询问疏散场所和方法
03☆理解地震
04 保护人身安全（发生地震时）
05☆理解台风
06 留意并理解天气预报和台风信息
07 给消防・救急（拨打 119）及警察（拨打 110）打电话（火灾等）

## Ⅱ　确保并维持住宅

### 03　确保住宅

#### （06）确保住宅

01 与房地产公司协商
02 选择居住地区
03 签订出赁合同
04 委托搬家公司
05 办理必要的手续

### 04　完善居住环境

#### （07）管理住宅

01☆理解开始手续
02 申请（电、煤气、自来水等）

## Ⅲ　进行消费

### 05　购物・利用服务

#### （08）购物・利用服务

01 寻找经销所需要的商品的商店等
02☆知道根据目的灵活地利用各类商店
03 寻找经销的商店
04 在百货商店、超市、方便商店、电器商店、书店等购物
05 看店内的标识或者询问店员，寻找自己想买商品的地方
06 询问货架柜台
07 向店员询问商品
08 了解价格
09 询问商品的功能及价格
10 阅读商品的标识
11 计算价格和税率
12 提出要求试穿
13 拜托拿不同颜色的商品
14 提出尺寸变更
15 利用积分卡及优惠券
16 利用信用卡
17 选择并购买所需要的商品
18 付款（面对面销售）
19 退货・更换
20 订购
21 理解在每家店内可以享受的服务和价钱（饮食店等的利用）
22 寻找有自己想吃食物的餐饮店
23 通过电话预订
24 与店员说话
25 告诉店员人数以及禁烟・吸烟等的要求
26 看菜单
27 点菜
28 购买餐券
29 加菜
30 付款（餐饮店）
31☆理解在每家店内可以享受的服务和价钱（各种服务的利用）
32 寻找店铺
33 了解利用方法
34 利用方便商店的服务（ＡＴＭ、传真、公共事业费的缴纳等）
35 利用洗衣店、音像出租店、美发厅、理发店
36 正确地理解附在商品上的信息
37 理解报纸广告和夹在报刊内的广告
38 确认收据
39 理解收据

40 付款
41 确认是否可以使用信用卡

**06 理财**

**（09）利用金融机构**

01 申请（开设账户）
02 提取存款

## Ⅳ 移动到目的地

**07 利用公共交通工具**

**（10）利用电车、公共汽车、飞机、轮船等**

01 询问发车时间以及路程所需时间
02 询问去目的地的方法
03 利用售票机

**（11）利用出租车**

01 寻找出租汽车站
02 在路上打出租
03 告诉目的地
04 询问并支付车费

**08 靠自己的力量移动**

**（12）徒步移动**

01 阅读住址标识、十字路口名称、街道指南地图等
02 在地图上确认目的地
03 请别人画地图
04 确认目的地的方向和距离
05 询问去目的地的路

## Ⅶ 与人交往

**14 与他人保持良好的关系**

**（31）与人交往**

01☆理解打招呼的种类和目的
02☆理解符合 TPO 的合适的打招呼形式
03 学习并符合时宜地打招呼
04☆理解打招呼的文化性差别
05 适应对方地打招呼
06 日常性地打招呼
07 打招呼以建立起人际关系
08☆理解做自我介绍的方法
09☆理解根据对方及情况做自我介绍的方法
10 在工作中正式的场合下做自我介绍
11 在非正式的场合下做自我介绍
12 在不懂、遇到疑问时向可以信任的人请教（有关日本一般性的礼节等）

## Ⅷ 成为社会的一员

**15 遵守地区和社会的规则和礼仪**

**（33）办理居民手续**

01☆理解各种手续的种类和内容
02 在政府机关接待处询问办理外国人登录的窗口位置
03 确认缴纳方法（各种税金）
04 确认必要性（纳税申报、归还申报）

**（34）遵守作为居民的规则**

01 确认并理解所居住地区公共机构发行的关于倒垃圾的生活信息宣传册等
02 向邻居请教所居住地区倒垃圾的方法
03 向他人请教规则

**16 参与地区社会**

**（35）参与地区社会**

01 向邻居请教所居住地区自治会的情况
02 成为自治会的会员
03 参加仪式活动

## Ⅸ 丰富自己的生活

**20 享受余暇**

**（44）享受余暇**

01☆了解渡过余暇的场所及利用方法
02 得到适当的人的建议
03 得到同事和周围的人的口头互传的信息
04☆了解设施的种类及制度（地区的公共设施）
05 询问利用方法（地区的公共设施）

## Ⅹ 收集并发放信息

**21 进行通信**

**（45）利用邮政和快递服务**

01☆理解邮局的体系
02 写发书信及明信片
03 处理不在家的投递通知
04 领取快递

**（46）利用互联网**

01☆理解互联网的服务内容和利用方法
02 向他人请教并理解互联网的检索方法
03 写发电子邮件

**（47）利用电话和传真**

01 打电话
02 接收

**22 利用大众传媒**

**（48）利用大众传媒等**

01 观看电视节目

※“Ⅰ”～“Ⅹ”对应生活行为的大分类，“01”～“22”对应中分类，“（01）”～“（48）”对应小分类。另外，省略了在“标准教程案”第 120 页中从“生活行为分类一览表”到“Ⅴ 养育孩子和教育”和“Ⅵ 工作”的部分。

※“（数字）”表示在形成基本生活基础中、或者由于与安全相关具有紧急性所不可缺少的生活行为的事例。“☆”表示在形成基本生活基础中、或者由于与安全相关具有紧急性，作为信息应该知道的部分。

【English: 英語】Examples of Actions in Daily Life to be Included in the Standard Draft Curriculum

## I. Living a Healthy and Safe Life

### 01 Maintaining Health

#### (01) Being treated at a medical institution

01 Explaining your condition and asking a neighbor for advice
02 Following the procedure for first-time patients at the reception desk
03 Being examined by a doctor
04 Asking questions about ways to treat your symptoms, asking questions about measures to take in your daily life and understanding the doctor's answers

#### (02) Using medicines

01 Receiving a prescription at a medical institution and checking the contents of the prescription
02 Explaining your symptoms and purchasing medicines
03 Understanding "what the medicine is for, directions for use and points to note"

#### (03) Taking health precautions

01 Understanding information about epidemic diseases and taking appropriate measures
02 Understanding safety information about food and drinking water

### 02 Maintaining Safety

#### (04) Preparing for and handling accidents

01 Understanding various signs and notices (high voltage warning, electrification warning, "Do not enter," etc.)
02 Understanding how to lock doors and windows properly
03 Phoning the police (dial 110)
04 Informing a nearby person (in the case of an incident, etc.)
05 Asking for an ambulance
06 Informing a nearby person (in the case of an accident, etc.)

#### (05) Preparing for and handling disaster situations

01 Understanding local government information, notices and signs and checking relevant sites
02 Finding out where the evacuation site is and how to evacuate, asking someone where the evacuation site is and how to evacuate
03☆ Learning about earthquakes
04 Protecting yourself (when an earthquake occurs)
05☆ Learning about typhoons
06 Paying attention to and understanding the weather forecast and typhoon information
07 Phoning the fire service and the emergency services (dial 119) and phoning the police (dial 110) (when a fire breaks out, etc.)

## II. Securing and Maintaining a Residence

### 03 Securing a Residence

#### (06) Securing a residence

01 Consulting with a real-estate agent
02 Selecting an area to live
03 Signing a rental contract
04 Hiring a moving company
05 Following the necessary procedures

### 04 Preparing to Use the Residence

#### (07) Managing the residence

01☆ Understanding the procedures needed before starting to use the residence
02 Applying for services (electricity, gas, water, etc.)

## III. Life as a Consumer

### 05 Purchasing Goods, Utilizing Services

#### (08) Purchasing goods, utilizing services

01 Finding shops, etc. which sell the necessary goods
02☆ Learning that you can use different types of shops depending on their purpose
03 Finding shops which sell specific goods
04 Shopping at a department store, a supermarket, a convenience store, an electric appliance store, a book shop, etc.
05 Finding the goods you want to buy by looking at the information in the store and asking a clerk
06 Asking a clerk which section sells the goods that you want to buy
07 Asking a clerk about a product
08 Checking the price
09 Asking about the product's functions and price
10 Reading information about a product
11 Calculating the price and the tax
12 Asking if you can try a product on
13 Asking for the same product in a different color
14 Asking for the same product in a different size
15 Using point cards and discount vouchers
16 Using a credit card
17 Choosing and purchasing what you need
18 Making a payment (at the counter)
19 Returning or exchanging a product
20 Placing an order
21 Understanding the services available at each type of shop and their prices (utilization of restaurants, etc.)
22 Finding a restaurant which offers what you want to eat
23 Making a reservation by phone
24 Talking to restaurant staff
25 Making requests to restaurant staff, for example, the number of seats you require, smoking/non-smoking seats, etc. at a restaurant
26 Reading a menu
27 Choosing and ordering a dish
28 Purchasing a meal ticket
29 Placing an additional order
30 Making a payment (at a restaurant)
31☆ Understanding the services available at each type of shop and their prices (utilization of various services)
32 Finding a shop
33 Learning how to use services
34 Using the services available at convenience stores (an ATM, a fax machine, payment of utility bills, etc.)
35 Using a dry cleaning shop, a video rental shop, hairdressers and barbers shops
36 Correctly understanding information attached to a product
37 Understanding newspaper advertisements and flyers
38 Checking receipts
39 Understanding receipts

40 Making a payment
41 Checking whether a card can be used or not

**06 Managing Your Money**

**(09) Using financial institutions**

01 Applying for a service (opening an account)
02 Withdrawing your money

## IV. Traveling to a Destination

**07 Using Public Transportation Systems**

**(10) Using a train, a bus, a plane, a vessel, etc.**

01 Asking about the departure time and how long it takes to get to the destination
02 Asking how to get to a destination
03 Using a ticket machine

**(11) Using a taxi**

01 Finding a taxi stand
02 Stopping a taxi in the street
03 Telling the driver the destination
04 Understanding and paying the fare

**08 Traveling on Foot**

**(12) Traveling on foot**

01 Reading an address and the name of an intersection, understanding a map of a town, etc.
02 Checking the destination on a map
03 Asking someone to draw a map
04 Checking the direction and the distance to a destination
05 Asking how to get to a destination

## VII. Interacting with People

**14 Building Good Relationships with People**

**(31) Interacting with people**

01☆ Understanding the different types of greetings and their purposes
02☆ Understanding the appropriate forms of greeting in accordance with the situation
03 Learning the appropriate greeting for each occasion and using the greetings
04☆ Understanding the differences in greetings between different cultures
05 Using the greeting which is appropriate for the person you are talking to
06 Greeting people in your daily life
07 Greeting people as a way to start relationships with them
08☆ Understanding how to introduce yourself
09☆ Understanding suitable ways to introduce yourself in accordance with the situation and the person you are talking to
10 Introducing yourself officially in a business situation
11 Introducing yourself in your personal life
12 Asking questions to someone you trust when there is something you do not understand or something you are not sure about (such as general manners in Japan)

## VIII. Being a Member of Society

**15 Following the Rules and Manners of the Local Area and Society**

**(33) Following the procedures required of a resident**

01☆ Understanding the type and content of various procedures
02 Inquiring at the reception desk of a government office about the location of the counter for "alien registration"
03 Checking how to make payments (various taxes)
04 Checking procedures which apply to you (the final income tax return, making an application for a tax refund)

**(34) Following rules for residents**

01 Checking and understanding the rules for putting the garbage out in your area by looking at living information pamphlets, etc. issued by local public agencies.
02 Asking a neighbor how to put the garbage out in your area
03 Consulting with someone about the rules

**16 Taking Part in the Local Community**

**(35) Taking part in the local community**

01 Asking a neighbor about the residents' association in your area
02 Becoming a member of the residents' association
03 Participating in events

## IX. Living a Fulfilling Life

**20 Enjoying Your Leisure Time**

**(44) Enjoying your leisure time**

01☆ Finding out about places to spend the leisure time and how to use the places
02 Receiving advice from appropriate people
03 Obtaining word-of-mouth information from your colleagues and other people around you
04☆ Learning about the different types of local public facilities and their services
05 Asking staff how to use local public facilities

## X. Collecting and Sending Information

**21 Using Communications**

**(45) Using the postal service and home delivery services**

01☆ Understanding post office services
02 Writing and sending letters and postcards
03 Responding to a notice of non-delivery
04 Receiving a home-delivered parcel

**(46) Using the internet**

01☆ Understanding internet services and how to use them
02 Asking someone how to do an internet search and understanding how to do it
03 Writing an e-mail

**(47) Using a telephone and a fax**

01 Making a phone call
02 Receiving a phone call

**22 Using Mass Media**

**(48) Using mass media, etc.**

01 Watching TV programs

Note: "I-X," "01-22" and "(01)-(48)" respectively correspond to the "main topics," the "sub topics" and the "small topics" regarding actions in daily life. This document does not include "V. Raising and Educating Children" and "VI. Working" contained in the "List of Topics Regarding Actions in Daily Life" on page 120 of the "Standard Draft Curriculum."

Note: Actions with the underlined numbers ("XX") are essential actions because they are indispensable for basic daily living or because they are related to safety and therefore need to be understood urgently. Items with the star mark ("☆") are needed because they are indispensable for basic daily living or because they are related to safety and therefore need to be understood urgently.

## Ⅰ 건강하고 안전하게 지낸다

### 01 건강을 유지한다

#### (01) 의료기관에서치료를 받는다

01 옆 사람에게 용태를 설명하고 조언을 구한다
02 초진 접수부에서 수속을 한다
03 의사의 진찰을 받는다
04 질병에 대한 대처법·생활상의 주의사항 등을 질문하고 답변을 이해한다

#### (02) 약을 이용한다

01 의료기관에서 처방전을 받고 내용을 확인한다
02 증상을 설명하고 약을 요구한다
03 약제사 등의 '효능, 용법, 주의사항' 설명을 이해한다

#### (03) 건강에 주의를 기울인다

01 유행성 질병에 대한 정보를 이해하고 적절히 대처한다
02 식품이나 음료수의 안전정보를 이해한다

### 02 안전을 지킨다

#### (04) 사고에 대비하고 대응한다

01 각종 표지판·주의 등을 이해한다(고전압 위험, 감전주의, 출입 금지 등)
02 유효한 자물쇠 채우는 방법에 대해 이해한다
03 경찰(110 번)에 전화한다
04 이웃 사람에게 알린다(사건 등)
05 구급차를 요청한다
06 이웃 사람에게 알린다(사고 등)

#### (05) 재해에 대비하고 대응한다

01 자치단체 홍보, 게지, 간판 등을 이해하고, 현지를 확인한다
02 대피 장소·방법을 이해한다 ·다른 사람에게 묻는다
03☆지진에 대해 이해한다
04 몸을 보호한다(지진 발생 시)
05☆태풍에 대해 이해한다
06 일기예보·태풍 정보에 유의하고 이해한다
07 소방·구급(119 번)이나 경찰(110 번)에 전화한다(화재 등)

## Ⅱ 주거를 확보·유지한다

### 03 주거를 확보한다

#### (06) 주거를 확보한다

01 부동산업자와 상담한다
02 거주할 지역을 선택한다
03 임대계약을 한다
04 이사업자에게 의뢰한다
05 필요한 수속을 한다

### 04 주거환경을 정비한다

#### (07) 주거를 관리한다

01☆개시 수속에 대해 이해한다
02 신청을 한다(전기, 가스, 수도 등)

## Ⅲ 소비생활을 한다

### 05 물품구입·서비스를 이용한다

#### (08) 물품구입서비스를 이용한다

01 필요한 물품을 취급하는 점포 등을 찾는다
02☆목적에 따라 점포의 종류를 구분할 줄 안다
03 판매하고 있는 곳을 찾는다
04 백화점, 슈퍼마켓, 편의점, 전기제품점, 서점 등에서 쇼핑을 한다
05 점포 내의 표시를 보거나 점원에게 물어 필요한 것이 있는 장소를 찾는다
06 매장을 묻는다
07 점원에게 상품에 대해 묻는다
08 가격을 안다
09 상품의 기능이나 가격을 묻는다
10 상품의 표시를 읽는다
11 가격·세율을 계산한다
12 입어보겠다고 말한다
13 다른 색 제품을 부탁한다
14 사이즈를 바꾸어 달라고 한다
15 포인트 카드나 할인권을 이용한다
16 신용카드를 이용한다
17 필요한 것을 골라 구입한다
18 지불을 한다(대면 판매)
19 반품·교환을 한다
20 주문한다
21 점포별로 받을 수 있는 서비스와 대가를 이해한다(음식점 등의 이용)
22 먹고 싶은 음식을 취급하는 점포를 찾는다
23 전화로 예약한다
24 점원과 대화한다
25 점포에서 인원수나 금연·흡연 등의 희망을 말한다
26 메뉴를 읽는다
27 메뉴를 골라 주문한다
28 식권을 산다
29 추가 주문을 한다
30 지불을 한다(음식점)
31☆점포별로 받을 수 있는 서비스와 대가를 이해한다(각종 서비스의 이용)
32 점포를 찾는다
33 이용방법을 안다
34 편의점의 서비스(ATM, 팩스, 공공요금 납부 등)를 이용한다
35 세탁소, 비디오 대여점, 미용실, 이발소를 이용한다
36 상품에 첨부된 정보를 정확하게 이해한다
37 신문광고·전단지 광고를 이해한다
38 영수증을 확인한다
39 영수증을 이해한다

40 대금을 지불한다
41 카드를 이용할 수 있는지 확인한다

06 돈을 관리한다

(09) 금융기관을 이용한다

01 신청을 한다(계좌 개설)
02 예금을 인출한다

## Ⅳ 목적지로 이동한다

07 대중교통수단을 이용한다

(10) 전차, 버스, 비행기, 선박 등을 이용한다

01 발차 시각이나 소요 시간을 묻는다
02 목적지까지 가는 방법을 묻는다
03 매표기를 이용한다

(11) 택시를 이용한다

01 택시 승차장을 찾는다
02 도로에서 택시를 잡는다
03 행선지를 말한다
04 운임을 알아듣고 지불한다

08 자력으로 이동한다

(12) 도보로 이동한다

01 주소 표시, 교차로명, 거리안내 지도 등을 읽는다
02 지도상에서 목적지를 확인한다
03 지도를 그려 달라고 한다
04 목적지의 방향과 거리를 확인한다
05 목적지까지 가는 길을 묻는다

## Ⅶ 사람들과 교류한다

14 다른 사람과의 관계를 원만히 한다

(31) 사람들과 어울린다

01☆인사의 종류와 목적을 이해한다
02☆TPO 에 맞는 적절한 인사 형식을 이해한다
03 시의 적절한 인사를 배우고 실행한다
04☆인사의 문화적 차이를 이해한다
05 상대방에게 맞는 인사를 한다
06 일상적인 인사를 한다
07 인간관계의 계기를 만드는 인사를 한다
08☆자기소개 방법을 이해한다
09☆상대방과 상황에 맞는 자기소개 방법을 이해한다
10 업무상 공적인 자기소개를 한다
11 사적인 상황에서 자기소개를 한다
12 궁금하거나 의문스러울 때 신뢰할 수 있는 상대에게 질문한다(일본의 일반적인 매너 등에 대해)

## Ⅷ 사회의 일원이 된다

15 지역·사회의 룰과 매너를 지킨다

(33) 주민으로서의수속을 한다

01☆각종 수속의 종류와 내용에 대해 이해한다
02 관공서 접수부에서 외국인등록 창구의 위치를 묻는다
03 납부방법을 확인한다(각종 세금)
04 필요성을 확인한다(확정신고, 환급신고)

(34) 주민으로서의매너를 지킨다

01 거주지역의 쓰레기 배출에 대해 지역의 공공기관에서 발행하는 생활정보 팸플릿 등으로 확인하고 이해한다
02 거주지역의 쓰레기 배출방법에 대해 이웃에게 질문한다
03 매너에 대해 다른 사람과 상담한다

16 지역사회에 참가한다

(35) 지역사회에참가한다

01 거주지의 자치회에 대해 이웃에게 묻는다
02 자치회의 회원이 된다
03 행사에 참가한다

## Ⅸ 자신을 풍요롭게 한다

20 여가를 즐긴다

(44) 여가를 즐긴다

01☆여가를 즐기는 장소나 이용방법을 안다
02 적당한 사람의 조언을 받는다
03 동료나 주위 사람들로부터 입소문 정보를 얻는다
04☆시설의 종류나 제도에 대해 안다(지역의 공공시설)
05 이용방법을 묻는다(지역의 공공시설)

## Ⅹ 정보를 수집·발신한다

21 통신한다

(45) 우편·택배를 이용한다

01☆우체국의 시스템을 이해한다
02 편지나 엽서를 써서 보낸다
03 부재중 배달통지에 대응한다
04 택배를 받는다

(46) 인터넷을 이용한다

01☆인터넷 서비스의 내용·이용방법을 이해한다
02 인터넷 검색방법을 다른 사람에게 묻고 이해한다
03 이메일을 쓴다

(47) 전화·팩스를 이용한다

01 전화를 건다
02 응답을 한다

22 매스미디어를 이용한다

(48) 매스미디어등을 이용한다

01 텔레비전 프로그램을 본다

※ 'Ⅰ'~'Ⅹ'는 생활상 행위의 대분류, '01'~'22'는 중분류, '(01)'~'(48)'은 소분류로 대응하고 있다. '표준적인 커리큘럼안' 120 페이지 '생활상 행위의 분류 일람' 에서 'Ⅴ 육아·교육을 한다' 및 'Ⅵ 일한다'는 생략하였다.

※ '(숫자)'는 기본적인 생활기반 형성에 반드시 필요하거나 안전에 관련하여 긴급성이 있기 때문에 필요 불가결한 생활상 행위의 사례를 열거한다. '☆'는 기본적인 생활기반의 형성, 또는 안전에 관련하여 긴급성이 있기 때문에 정보로서 알아둘 필요가 있다고 생각되는 것을 열거한다.

【Português：ポルトガル語】Exemplos de situações do cotidiano tratadas na sugestão de currículo padrão

## I Viver com saúde e segurança

### 01 Manter a saúde

**(01) Receber tratamento em instituição médica**

01 Informar o sintoma ao vizinho e lhe pedir conselho
02 Fazer os trâmites na primeira consulta
03 Ser atendido pelo médico
04 Perguntar ao médico sobre os métodos de tratamento e os cuidados no dia-a-dia, e compreender a sua resposta

**(02) Tomar o remédio**

01 Receber a receita médica na instituição médica, e confirmar o seu conteúdo
02 Explicar o sintoma, e solicitar remédio
03 Compreender a explicação do farmacêutico sobre a eficácia, modo de uso e os cuidados do remédio

**(03) Cuidados com a saúde**

01 Compreender a informação sobre as doenças epidêmicas, e tomar medidas adequadas
02 Compreender a informação sobre a segurança alimentar e de água potável

### 02 Garantir a segurança

**(04) Preparar-se para acidentes, e tomar medidas**

01 Compreender os diversos tipos de sinalização e avisos (Cuidado com Alta Tensão, Cuidado com Choque Elétrico, Proibida a Entrada, etc.)
02 Compreender o modo eficaz de trancar a porta
03 Telefonar para a polícia (110)
04 Avisar a pessoa próxima (em caso de crime, etc.)
05 Chamar a ambulância
06 Avisar a pessoa próxima (em caso de acidente, etc.)

**(05) Preparar-se para catástrofes, e tomar medidas**

01 Compreender o informativo, aviso ou placa da prefeitura, e confirmar a situação do local
02 Compreender o local do refúgio, o modo de fuga, ou perguntar a alguém
03☆ Compreender sobre terremoto
04 Proteger a si próprio (no momento do terremoto)
05☆ Compreender sobre tufão
06 Estar atento à previsão de tempo e à informação sobre tufão, e compreender o seu conteúdo
07 Telefonar para o corpo de bombeiros e ambulância (119) ou polícia (110) (no caso de incêndio, etc.)

## II Garantir e manter a moradia

### 03 Garantir a moradia

**(06) Garantir a moradia**

01 Consultar a imobiliária
02 Escolher a região onde quer morar
03 Assinar o contrato de locação residencial
04 Solicitar o serviço de transportadora de mudanças
05 Realizar os trâmites necessários

### 04 Organizar o ambiente residencial

**(07) Administrar o ambiente residencial**

01☆ Compreender sobre os trâmites de inscrição
02 Fazer a inscrição (serviço de luz, gás, água, etc.)

## III Fazer compras e utilizar serviços

### 05 Fazer compras e utilizar serviços

**(08) Fazer compras e utilizar serviços**

01 Procurar lojas que vendam objetos necessários
02☆ Saber utilizar os vários tipos de lojas, conforme o objetivo
03 Procurar a loja que venda objeto determinado
04 Fazer compras em loja de departamento, supermercado, loja de conveniência, loja de eletrônicos, livraria, etc.
05 Ver as indicações do interior da loja ou perguntar ao atendente, e procurar onde se vende o produto almejado
06 Perguntar no balcão da loja
07 Perguntar ao atendente sobre o produto
08 Descobrir o preço
09 Perguntar as funções e o preço do produto
10 Ler a indicação do produto
11 Calcular o preço e a taxa do imposto
12 Pedir para experimentar a roupa
13 Pedir a mesma peça em cor diferente
14 Pedir para trocar o tamanho
15 Utilizar o cartão de pontos ou cupom de descontos
16 Utilizar o cartão de crédito
17 Escolher o produto necessário e comprar
18 Efetuar o pagamento (venda no balcão)
19 Devolver ou trocar o produto adquirido
20 Fazer o pedido
21 Compreender os serviços e os preços de cada estabelecimento (no caso de restaurante)
22 Procurar um restaurante que serve o prato desejado
23 Fazer a reserva pelo telefone
24 Falar com o funcionário do restaurante
25 Informar o número de pessoas e se prefere a seção de fumantes ou não fumantes
26 Ver o cardápio
27 Fazer o pedido após escolher o prato no cardápio
28 Comprar o vale-refeição
29 Fazer pedido adicional
30 Efetuar o pagamento (no restaurante)
31☆ Compreender os serviços e os preços de cada loja (utilização de diferentes tipos de serviço)
32 Procurar a loja
33 Conhecer o modo de utilização
34 Utilizar os serviços da loja de conveniência (ATM (caixa eletrônico), fax, pagamento de taxas de serviços públicos, etc.)
35 Utilizar a lavanderia, locadora de vídeo, salão de beleza, barbeiro, etc.
36 Compreender corretamente as informações anexas ao produto
37 Compreender os anúncios e encartes dos jornais
38 Confirmar o recibo
39 Compreender o recibo

40 Efetuar o pagamento
41 Confirmar se é possível utilizar o cartão de crédito

**06 Controlar o dinheiro**

**(09) Utilizar a instituição financeira**

01 Fazer a inscrição (abertura de conta)
02 Fazer o saque

## IV Deslocar-se para o destino desejado

**07 Utilizar o transporte público**

**(10) Utilizar o trem, ônibus, avião, navio, etc.**

01 Perguntar o horário de partida e a duração da viagem
02 Perguntar como chegar ao destino
03 Utilizar a máquina automática de venda

**(11) Utilizar o taxi**

01 Procurar o ponto de taxi
02 Parar o taxi na rua
03 Informar o destino
04 Perguntar o preço, e pagar

**08 Deslocar-se com a própria força**

**(12) Deslocar-se a pé**

01 Ver a indicação de endereço, o nome do cruzamento, o mapa de indicação da cidade, etc.
02 Confirmar o destino no mapa
03 Pedir para desenhar o mapa
04 Confirmar a direção e a distância até o destino
05 Perguntar o caminho até o destino

## VII Relacionar-se com as pessoas

**14 Manter uma relação harmoniosa com as pessoas**

**(31) Relacionar-se com as pessoas**

01☆ Compreender os tipos e o objetivo do cumprimento
02☆ Compreender o cumprimento adequado para cada momento, local e ocasião.
03 Aprender e praticar o cumprimento adequado para cada momento
04☆ Compreender a diferença cultural do cumprimento
05 Praticar o cumprimento adequado para cada pessoa
06 Praticar o cumprimento do cotidiano
07 Praticar o cumprimento para criar oportunidade de iniciar uma relação pessoal
08☆ Compreender o modo de se fazer a auto-apresentação
09☆ Compreender o modo de se fazer a auto-apresentação conforme a pessoa e a situação
10 Fazer a auto-apresentação oficial, em ambiente de trabalho
11 Fazer a auto-apresentação em ocasião particular
12 Perguntar à pessoa de confiança quando tiver dúvidas (sobre a etiqueta básica do Japão e outras)

## VIII Tornar-se membro da sociedade

**15 Respeitar as regras e boas maneiras da região e da sociedade**

**(33) Realizar os trâmites de cidadão**

01☆ Compreender os tipos e o conteúdo dos vários trâmites
02 Perguntar na recepção da prefeitura onde fica a seção de registro de estrangeiro
03 Confirmar o modo de pagamento (dos vários impostos)
04 Verificar se há necessidade (de se realizar a declaração de imposto de renda, a declaração de restituição)

**(34) Respeitar as regras de cidadão**

01 Verificar e compreender as regras de despejo de lixo da região onde mora, através de panfletos e outros materiais sobre a vida cotidiana divulgados pelo órgão público local
02 Perguntar ao vizinho as regras de despejo de lixo da região onde mora
03 Consultar às pessoas sobre as regras e boas maneiras

**16 Participar da sociedade local**

**(35) Participar da sociedade local**

01 Perguntar ao vizinho sobre a associação autônoma dos moradores da região onde vive
02 Tornar-se membro da associação autônoma dos moradores
03 Participar das atividades

## IX Desfrutar e enriquecer a vida

**20 Divertir-se nos momentos livres**

**(44) Divertir-se nos momentos livres**

01☆ Conhecer o local para passar os momentos livres e o seu modo de utilização
02 Receber conselhos de pessoas apropriadas
03 Obter informação boca-a-boca dos colegas de trabalho e pessoas ao redor
04☆ Conhecer os tipos de instituições e o seu sistema (instituições públicas da região)
05 Perguntar o modo de utilização (instituições públicas da região)

## X Coletar e divulgar informações

**21 Comunicar-se**

**(45) Utilizar o correio e o serviço de entrega**

01☆ Compreender o sistema de correio
02 Escrever carta ou cartão postal, e enviá-los
03 O que fazer ao receber a notificação de entrega
04 Receber o pacote do serviço de entrega

**(46) Utilizar a internet**

01☆ Compreender o conteúdo do serviço de internet e o seu modo de uso
02 Perguntar para alguém e compreender o modo de fazer a busca pela internet
03 Escrever email

**(47) Utilizar o telefone e o fax**

01 Telefonar
02 Atender uma ligação

**22 Utilizar a mídia**

**(48) Utilizar a mídia**

01 Assistir aos programas de televisão

* Os números "I" a "X" são divisões maiores, "01"a "22", divisões intermediárias, e "(01)" a "(48)", divisões menores. Os capítulos "V Criar e educar filhos" e "VI Trabalhar" da "Sugestão de currículo padrão", pág. 120, não foram incluídos na"Lista das classificações das situações do cotidiano".
* Os números sublinhados indicam casos imprescindíveis para a criação da base do cotidiano, ou casos relacionados à segurança, portanto são considerados emergenciais e imprescindíveis para a vida cotidiana. Os casos indicados com "☆" são relacionados à segurança ou à criação da base de uma vida cotidiana básica, portanto são emergenciais e o seu conhecimento é considerado necessário.

【Español：スペイン語】Ejemplos de acción en la vida tratados en el plan de currículo estándar

## I Vivir de forma saludable y segura

### 01 Mantener una buena salud

**(01) Recibir asistencia médica en una institución médica**

01 Comentarle el estado de salud a un vecino y pedirle consejo
02 Hacer trámites en la recepción de primera consulta de una institución médica
03 Consultar a un médico
04 Preguntar al médico sobre las medidas que se deben tomar para hacer frente a la enfermedad y las advertencias en la vida, etc. y entender la respuesta del médico

**(02) Utilizar medicamentos**

01 Recibir la receta en la institución médica y confirmar su contenido
02 Explicar al médico los síntomas presentados y pedirle que le recete medicamentos
03 Entender la explicación del farmacéutico, etc. sobre los "efectos, el método de uso y las advertencias" de los medicamentos recetados

**(03) Tener cuidado con la salud**

01 Entender informaciones sobre enfermedades epidémicas y tomar las medidas necesarias adecuadamente
02 Entender informaciones sobre la seguridad de los alimentos y del agua potable

### 02 Tomar precauciones para protegerse

**(04) Prepararse contra accidentes y tomar las medidas necesarias**

01 Entender las señales y advertencias de diversa índole (peligro alto voltaje, advertencia de descarga eléctrica, prohibición de entrada, etc.)
02 Entender métodos efectivos para cerrar con cerradura
03 Hacer una llamada de emergencia a la policía (número 110)
04 Avisar a alguien que está cerca (sucesos, etc.)
05 Pedir una ambulancia
06 Avisar a alguien que está cerca (accidentes, etc.)

**(05) Preparase contra desastres y tomar las medidas necesarias**

01 Entender informaciones públicas de las autoridades locales, carteles, letreros, etc. y confirmar el lugar
02 Entender o preguntar sobre el lugar y el método de refugio
03☆ Tener los conocimientos necesarios sobre terremotos
04 Protegerse (En caso de terremotos)
05☆ Tener los conocimientos necesarios sobre tifones
06 Prestar atención a la información meteorológica y de tifones y entenderla
07 Hacer llamadas de emergencia a los bomberos/ ambulancias (número 119) y/o a la policía (número 110) (en caso de incendios, etc.)

## II Alquilar una vivienda y mantenerla

### 03 Alquilar una vivienda

**(06) Alquilar una vivienda**

01 Consultar con una agencia inmobiliaria
02 Elegir dónde vivir
03 Firmar un contrato de alquiler de vivienda
04 Contratar una compañía de mudanza
05 Hacer los trámites necesarios

### 04 Ordenar el ambiente de la vivienda

**(07) Administrar la vivienda**

01☆ Entender los trámites iniciales
02 Solicitar los servicios públicos (electricidad, gas, agua, etc.)

## III Hacer actividad del consumo

### 05 Comprar artículos y utilizar servicios

**(08) Comprar artículos y utilizar servicios**

01 Buscar tiendas, etc. que vendan los artículos necesarios
02☆ Aprender a utilizar diferentes tipos de establecimientos según los objetivos
03 Buscar lugares donde se vendan los artículos necesarios
04 Hacer compras en grandes almacenes, supermercados, tiendas de 24 horas, tiendas de electrodomésticos, librerías, etc.
05 Buscar la sección donde se venden los artículos que se quiere comprar, mirando las indicaciones dentro del establecimiento o preguntando a los dependientes
06 Preguntar sobre la sección de venta
07 Preguntar a un dependiente sobre artículos
08 Conocer el precio
09 Preguntar sobre las funciones y el precio de un artículo
10 Leer el etiquetado del artículo
11 Calcular el precio y el impuesto
12 Preguntar si puede probarse la ropa
13 Pedir un modelo de otro color
14 Solicitar el cambio de tamaño
15 Aprovechar la tarjeta de puntos o el cupón de descuento
16 Utilizar la tarjeta de crédito
17 Escoger y comprar los artículos necesarios
18 Pagar (venta personalizada)
19 Devolver o cambiar el artículo comprado
20 Hacer un pedido
21 Entender los servicios y los precios de cada establecimiento (utilización de restaurantes, etc.)
22 Buscar un restaurante que ofrezca comidas que se quiera comer
23 Hacer una reserva por teléfono
24 Hablar con el dependiente
25 Decir al dependiente en el restaurante el número de personas y/o si prefieren un asiento para fumadores/no fumadores
26 Leer el menú
27 Escoger platos y pedirlos
28 Comprar un vale de comida
29 Hacer un pedido suplementario
30 Pagar (restaurantes)
31 ☆ Entender los servicios y los precios de cada restaurante (utilización de diferentes servicios)
32 Buscar tiendas
33 Conocer métodos de aprovechamiento
34 Aprovechar los servicios de las tiendas de 24 horas (cajero automático, fax, pago de las tarifas de los servicios públicos, etc.)
35 Aprovechar tintorerías, tiendas de alquiler de videos, salones de belleza y peluquerías
36 Entender correctamente la información que acompaña al artículo
37 Entender la publicidad de periódicos y encartes
38 Confirmar recibos
39 Entender recibos

40 Pagar el importe
41 Confirmar si se puede pagar con la tarjeta de crédito o no

**06 Administrar el dinero**

**(09) Aprovechar instalaciones financieras**

01 Solicitar (apertura de una cuenta)
02 Sacar dinero depositado de la cuenta

## IV Desplazarse al destino

**07 Utilizar medios de transporte públicos**

**(10) Tomar el tren, el autobús, el avión, el barco, etc.**

01 Preguntar sobre la hora de partida y el tiempo que se tarda
02 Preguntar sobre cómo ir al destino
03 Usar la máquina expendedora de boletos

**(11) Tomar el taxi**

01 Buscar la parada de taxi
02 Parar un taxi en la calle
03 Decir al chofer el destino
04 Escuchar la tarifa y pagarla

**08 Moverse por sí mismo**

**(12) Moverse caminando**

01 Leer la indicación de la dirección, el nombre del cruce, el plano informativo de la comunidad, etc.
02 Confirmar el destino sobre el plano informativo
03 Pedir a alguien que dibuje un mapa
04 Confirmar la dirección y la distancia hasta el destino
05 Preguntar sobre cómo ir al destino

## VII Relacionarse con la gente

**14 Relacionarse con otros sin problemas**

**(31) Relacionarse con la gente**

01☆ Entender los tipos de saludos y sus objetivos
02☆ Entender las formas de saludo adecuadas al tiempo, al lugar y a la ocasión
03 Aprender los saludos oportunos y practicarlos
04☆ Entender la diferencia cultural de los saludos
05 Saludar de acuerdo con el interlocutor
06 Hacer saludos cotidianos
07 Saludar a otros para establecer relaciones humanas
08☆ Entender cómo presentarse
09☆ Entender las formas de autopresentación adecuadas según los interlocutores y las situaciones
10 Hacer una autopresentación oficial en el trabajo
11 Presentarse en escenarios privados
12 Preguntar a alguien de confianza cuando no entienda o tenga dudas (Sobre los modales generales de Japón)

## VIII Hacerse miembro de la sociedad

**15 Respetar las reglas y los modales de la comunidad y la sociedad**

**(33) Hacer los trámites necesarios como residente**

01☆ Entender los tipos de trámites y sus contenidos
02 Preguntar sobre dónde se encuentra la ventanilla de registro de extranjería en el ayuntamiento
03 Confirmar el método de pago (impuestos de diversa índole)
04 Confirmar la necesidad (declaración de la renta, solicitud de devolución)

**(34) Respetar los modales como residente**

01 Confirmar y entender cómo tirar la basura en la comunidad donde vive mediante el folleto sobre la información de la vida publicado por las organizaciones públicas locales
02 Preguntar a un vecino sobre la manera de tirar la basura de la comunidad donde vive
03 Consultar con la gente sobre modales

**16 Participar en la comunidad local**

**(35) Participar en la comunidad local**

01 Preguntar a un vecino sobre la asociación de vecinos del lugar donde vive
02 Hacerse miembro de la asociación de vecinos
03 Participar en eventos

## IX Enriquecerse

**20 Disfrutar del tiempo libre**

**(44) Disfrutar del tiempo libre**

01☆ Conocer lugares donde se puede pasar el tiempo libre y cómo utilizarlos
02 Consultar con la persona adecuada
03 Conseguir informaciones de forma oral de compañeros de trabajo y personas que se encuentran en los alrededores
04☆ Conocer los tipos y sistemas de instalaciones de entretenimiento (instalaciones públicas locales)
05 Preguntar sobre cómo utilizar las instalaciones (instalaciones públicas locales)

## X Recolectar y emitir informaciones

**21 Comunicar**

**(45) Utilizar el servicio de correo y mensajería**

01☆ Entender el sistema de correos
02 Escribir cartas y tarjetas postales y enviarlas
03 Responder al aviso de la distribución durante un periodo de ausencia (*Fuzai Haitatsu Tsuchi*)
04 Recibir un objeto enviado por mensajería

**(46) Utilizar Internet**

01☆ Entender el contenido del servicio de Internet y cómo utilizarlo
02 Preguntar a alguien sobre cómo utilizar la función de búsqueda de Internet
03 Escribir mensajes electrónicos

**(47) Utilizar el teléfono/fax**

01 Hacer llamadas telefónicas
02 Contestar llamadas telefónicas

**22 Aprovechar medios de comunicación de masa**

**(48) Aprovechar medios de comunicación de masa, etc.**

01 Ver programas de televisión

* Los apartados de “I” a “X” corresponden a la categoría mayor de las acciones en la vida, los de “01” a “22” corresponden a la categoría intermedia y los de “(01)” a “(48)” corresponden a la categoría menor. Están omitidos los apartados “V. Criar y educar a hijos” y “VI. Trabajar” de la “Lista de categorías de las acciones en la vida” que se encuentra en la página 120 del “Plan de currículo estándar”.

* Las acciones citadas con “(número)” son las acciones indispensables para formar la base fundamental de la vida o las acciones en la vida necesarias por su emergencia y relación con la seguridad. Las acciones marcadas con “☆” son las acciones que se considera necesario saber como informaciones, puesto que están relacionadas con la formación de la base fundamental de la vida o con la seguridad por su emergencia.

# 文化審議会国語分科会委員名簿

（敬称略・五十音順）

| | |
|---|---|
| 阿　辻　哲　次 | 京都大学大学院教授 |
| 井　田　由　美 | 日本テレビ放送網株式会社報道局解説委員 |
| 伊　東　祐　郎 | 東京外国語大学教授留学生日本語教育センター長 |
| 井　上　　洋 | 社団法人日本経済団体連合会社会広報本部長 |
| 岩　澤　忠　彦 | ＮＨＫ放送研修センター理事・日本語センター長 |
| 岩　見　宮　子 | 公益社団法人国際日本語普及協会理事 |
| 内　田　伸　子 | お茶の水女子大学客員教授・名誉教授 |
| 上　野　善　道 | 国立国語研究所客員教授 |
| 尾　﨑　明　人 | 名古屋外国語大学教授 |
| 加　藤　早　苗 | インターカルト日本語学校代表取締役 |
| 金　田　智　子 | 学習院大学教授 |
| 小　山　豊三郎 | 愛知県地域振興部国際監 |
| 佐　藤　郡　衛 | 東京学芸大学副学長・理事 |
| 嶋　田　和　子 | イーストウェスト日本語学校副校長 |
| 杉　戸　清　樹 | 独立行政法人国立国語研究所名誉所員 |
| 関　根　健　一 | 読売新聞東京本社用語委員会幹事 |
| 高　木　展　郎 | 横浜国立大学教授 |
| 出久根　達　郎 | 作家 |
| 東　倉　洋　一 | 国立情報学研究所副所長 |
| 中　野　佳代子 | 公益財団法人国際文化フォーラム理事 |
| 納　屋　　信 | 日本文化大学准教授 |
| 西　澤　良　之 | 独立行政法人国際交流基金参与兼日本語試験センター所長 |
| 西　原　鈴　子 | 元東京女子大学教授 |
| 林　　史　典 | 聖徳大学教授 |
| 春　原　憲一郎 | 財団法人海外技術者研修協会理事ＡＯＴＳ日本語教育センター長 |
| やすみ　り　え | 川柳作家 |
| 山　田　　泉 | 法政大学教授 |

# 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会委員名簿

（敬称略・五十音順）

| | |
|---|---|
| 伊　東　祐　郎 | 東京外国語大学教授留学生日本語教育センター長 |
| 井　上　　洋 | 社団法人日本経済団体連合会社会広報本部長 |
| 岩　見　宮　子 | 公益社団法人国際日本語普及協会理事 |
| 尾　﨑　明　人 | 名古屋外国語大学教授 |
| 加　藤　早　苗 | インターカルト日本語学校代表取締役 |
| 金　田　智　子 | 学習院大学教授 |
| 小　山　豊三郎 | 愛知県地域振興部国際監 |
| 佐　藤　郡　衛 | 東京学芸大学副学長・理事 |
| 嶋　田　和　子 | イーストウェスト日本語学校副校長 |
| 杉　戸　清　樹 | 独立行政法人国立国語研究所名誉所員 |
| 中　野　佳代子 | 公益財団法人国際文化フォーラム理事 |
| 西　澤　良　之 | 独立行政法人国際交流基金参与兼日本語試験センター所長 |
| 西　原　鈴　子 | 元東京女子大学教授 |
| 春　原　憲一郎 | 財団法人海外技術者研修協会理事ＡＯＴＳ日本語教育センター長 |
| 山　田　　泉 | 法政大学教授 |

# 日本語教育小委員会ワーキンググループ委員名簿

（敬称略・五十音順）

伊　東　祐　郎　　東京外国語大学教授留学生日本語教育センター長

岩　見　宮　子　　公益社団法人国際日本語普及協会理事

加　藤　早　苗　　インターカルト日本語学校代表取締役

金　田　智　子　　学習院大学教授

杉　戸　清　樹　　独立行政法人国立国語研究所名誉所員

西　原　鈴　子　　元東京女子大学教授

山　田　　泉　　法政大学教授

# 日本語教育小委員会ワーキンググループ協力者名簿

（敬称略・五十音順）

宇佐美　　洋　　大学共同利用機関法人国立国語研究所日本語教育研究・情報センター准教授

神　吉　宇　一　　財団法人海外技術者研修協会ＡＯＴＳ日本語教育センターグループ担当長兼上席日本語専門職

川　端　一　博　　公益財団法人日本国際教育支援協会作題主幹

# 審議経過

## 文化審議会国語分科会

第４５回：（平成２３年１月２５日）

〇漢字小委員会の今期のまとめについて
〇日本語教育小委員会の今期のまとめについて
（＊第１０期：平成２２年２月～平成２３年２月）

第４６回：（平成２３年５月２５日）

〇文化審議会国語分科会長の選出
〇文化審議会国語分科会運営規則等について

第４７回：（平成２３年１０月１８日）

〇問題点整理小委員会の審議状況について
〇日本語教育小委員会の審議状況について
〇国語研究等小委員会の審議状況について

第４８回：（平成２４年１月３１日）

〇各小委員会からの審議のまとめについて
（＊第１１期：平成２２年５月～平成２３年３月）

## 日本語教育小委員会

第３３回：（平成２２年１２月６日）

〇日本語能力の評価について（ヒアリング）

・財団法人中国残留孤児援護基金中国帰国者定着促進センター
（安場淳子氏，小川珠子氏）

・とよた日本語学習支援システム関係者
（村上京子氏）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について

第３４回：（平成２２年１２月６日）

〇日本語能力の評価について（ヒアリング）

・独立行政法人国際交流基金
（八田直美氏，島田徳子氏）

・有識者（OPI:Oral Proficiency Interviewについて）
（嶋田和子氏）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について

〇教材例について

第３５回：（平成２２年１２月２０日）

〇日本語能力の評価について（ヒアリング）

・財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部ＲＨＱ支援センター
（内藤真知子氏）

・有識者（オランダでの先行事例）
（金田智子氏）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について

〇教材例について

第３６回：（平成２３年１月１１日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について

〇教材例について

※能力評価については検討なし。

第３７回：（平成２３年５月２５日）

〇主査・副主査の選出

〇今期の小委員会の進め方及び審議スケジュールについて

（＊第１０期：平成２２年２月～平成２３年２月）

第３８回：（平成２３年６月１４日）

〇教材例について
〇能力評価について

第３９回：（平成２３年７月２０日）

〇教材例について
〇能力評価について

第４０回：（平成２３年９月２８日）

〇教材例について
〇能力評価について
〇日本語教育コンテンツ共有化システム整備について

第４１回：（平成２３年１１月２９日）

〇教材例について
〇能力評価について
〇国語研究等小委員会の審議状況について

第４２回：（平成２３年１２月１３日）

〇教材例について
〇能力評価について

第４３回：（平成２４年１月２４日）

〇教材例について
〇能力評価について

第４４回：（平成２４年１月２４日）

〇教材例について
〇能力評価について

## 日本語教育小委員会ワーキンググループ

第１８回：（平成２２年９月２８日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇その他（能力評価に関するヒアリングについて，教材例のコンセプトについて）

第１９回：（平成２２年１０月１８日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇その他（能力評価に関するヒアリングについて，教材例のコンセプトについて）

第２０回：（平成２２年１１月１９日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇その他（教材例のコンセプトについて）
※能力評価については検討なし。

第２１回：（平成２２年１２月１日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇教材例について
※能力評価については検討なし。

第２２回：（平成２２年１２月１４日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇教材例について
※能力評価については検討なし。

第２３回：（平成２２年１２月２１日）

〇標準的なカリキュラム案の活用及び指導方法について
〇教材例について
※能力評価については検討なし。

第２４回：（平成２３年６月２日）

〇教材例について
※能力評価については検討なし。

第２５回：（平成２３年６月８日）

〇教材例について
※能力評価については検討なし。

第２６回：（平成２３年６月２９日）

〇教材例について

〇能力評価について

第２７回：（平成２３年７月１１日）

〇教材例について

〇能力評価について

第２８回：（平成２３年８月３日）

〇能力評価について

第２９回：（平成２３年１０月６日）

〇教材例について

〇能力評価について

第３０回：（平成２３年１１月１２日）

〇教材例について

〇能力評価について

第３１回：（平成２３年１２月６日）

〇教材例について

〇能力評価について

第３２回：（平成２３年１２月２２日）

〇教材例について

〇能力評価について

## 日本語教育小委員会ワーキンググループ協力者打合せ

第１回：（平成２３年９月１２日）

〇能力評価について

第２回：（平成２３年１１月１日）

〇能力評価について

第３回：（平成２３年１１月１７日）

〇能力評価について